

イチヤラブ  
スパーレム!

何でも  
ニてくれちやう

Let


♥フルカラーコミック♥

# いちゃラブ ハーレム!


世話好き幼馴染と美人な同僚が

僕に何でもシてくれるから…






社会人になり  
引越してから数ヶ月―



今日も夜遅く  
帰宅―

寒いのは嫌いだ…  
早く帰ろう…



一人暮らしの夜は  
寂しいはずだったが…

おかえり。  
今日も寒いね

数か月前に  
幼馴染(里緒)  
がやってきた



こいつは幼い頃から  
べたべたくっついて  
くるような！



…ただいま



あんなにっ..



バカが付くほどの  
世話焼きだ！

こんなに手が  
冷え切っちゃって

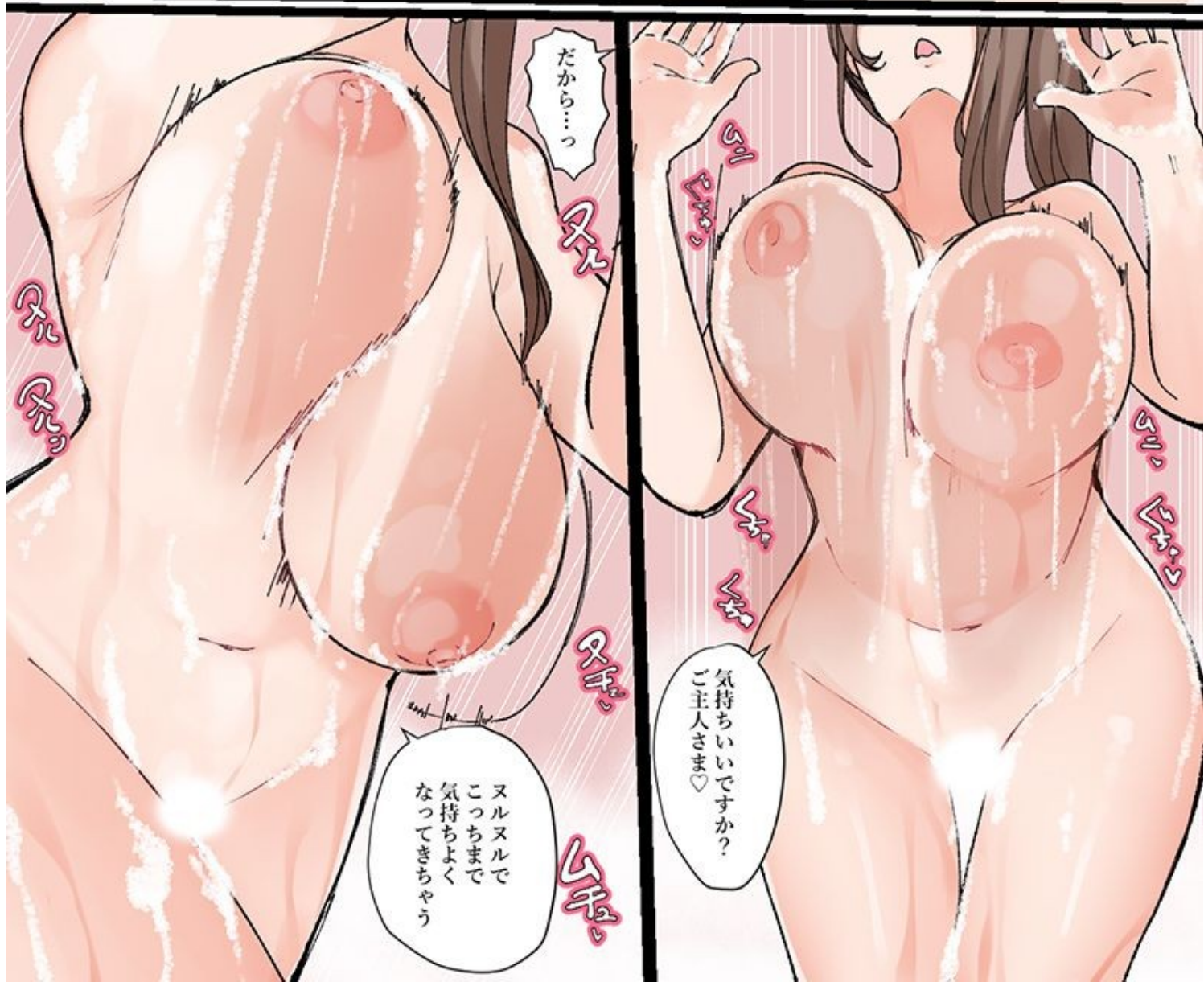














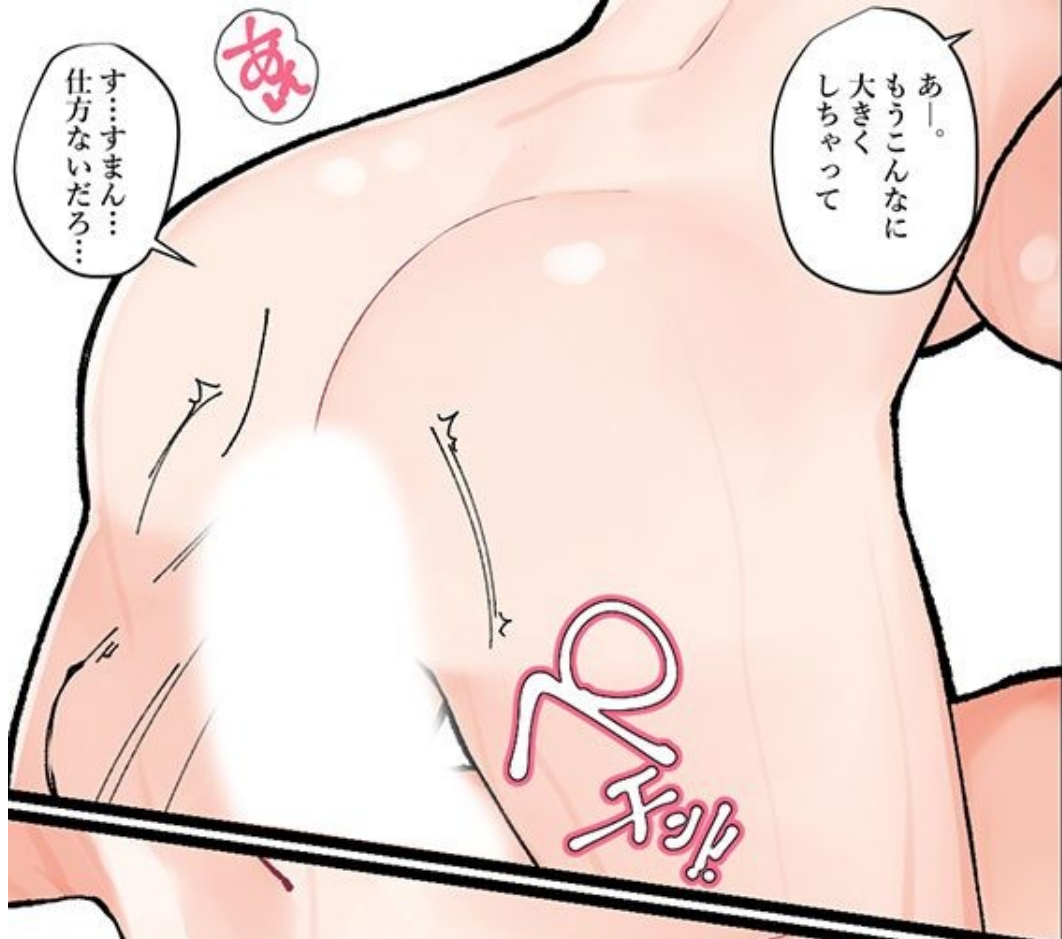


ちわっつSSSあ♡

あま♡

いっぱい  
吸ってほしいなあ♡







まずは  
先っぽをー



今からこのふわふわ  
おっぱいでガチガチ  
のおち○ち○が  
包まれていきますよ♡

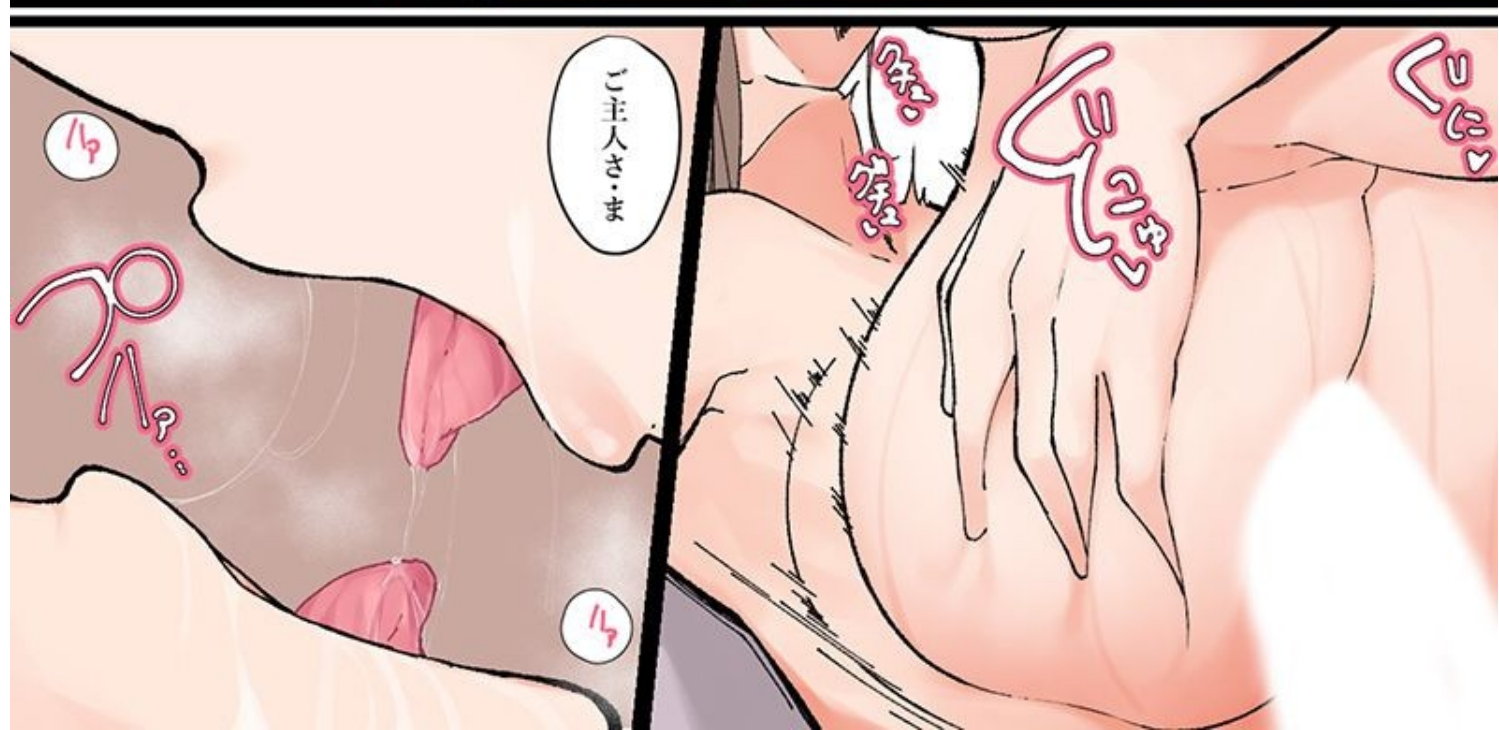
んっ…じ…  
焦らされると…



どうですか？  
ここ…  
声が出ないほど  
気持ちいいですか？  
ご主人さま♡

そんな顔したら  
もっとご奉仕して  
あげたく  
なっちゃうー







翌日—

はあ〜

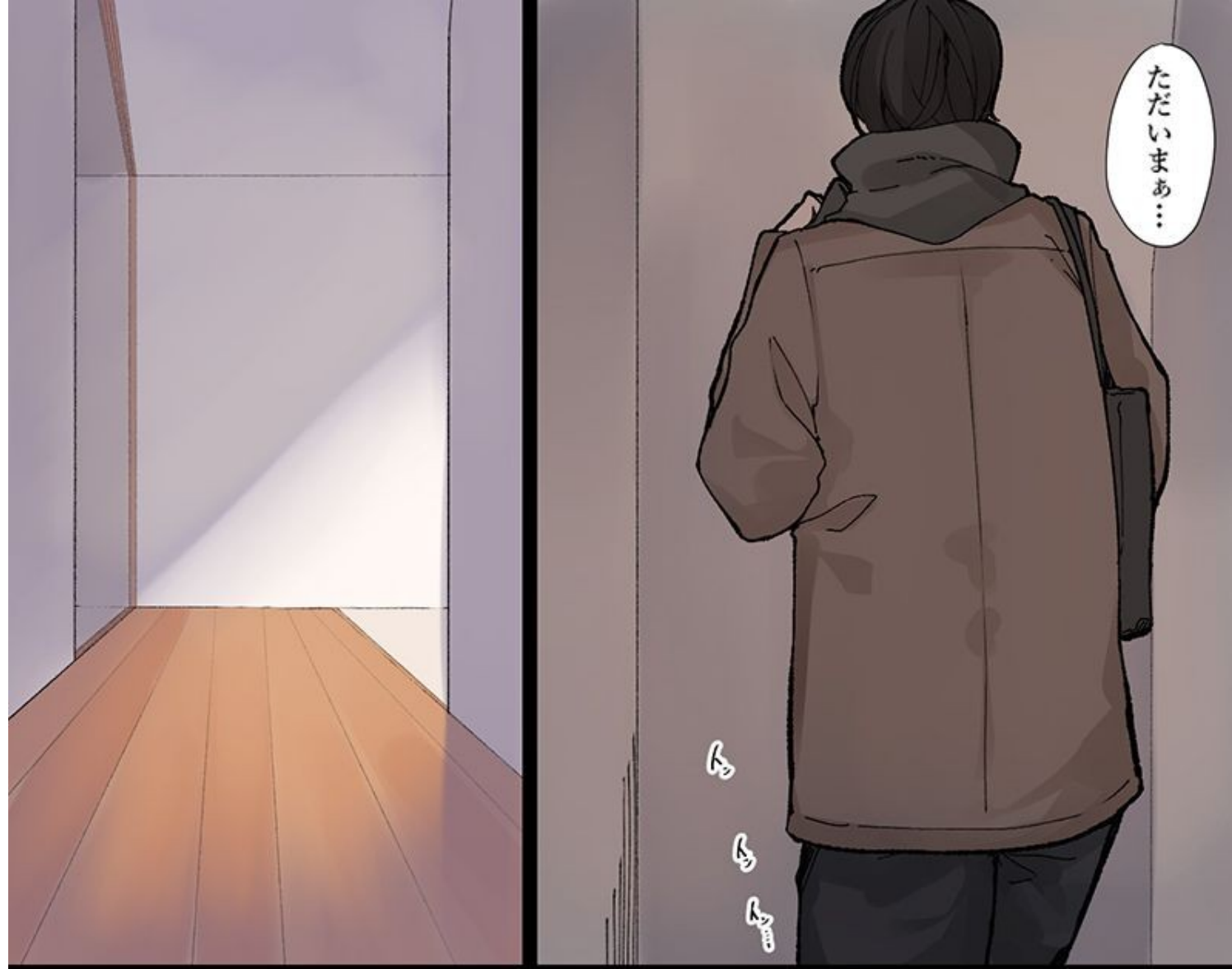
今日はいつも  
以上に疲れたなあ…  
腹も減ったあ〜



急用ができて  
帰っちゃってる  
とか…

あいつ…  
まだいるのかな…

ハア〜



おかえりー♡

ごめんね  
夕飯の準備  
してて手が  
離せなかったの

あ…ああ…  
ただいま

ほ…





座ったら…  
眠気も…



もうすぐ  
出来るから  
座って待って  
てね



こえ…  
がさがさ…

疲れてるせいかな…  
今日はやけに  
ムラムラする…

ソリ

あいつわざとなのか？  
見せつけてくるような  
格好しやがって…



ハッ!

な...なに!?

ズッ

ダメ...  
今は危ないって

...ごめん!!

おっ!

ど...  
どうしたの!?  
急に...!?







フツフツ

いゝいま  
入れら  
れるとっ!!

今は待って…  
あ…後でしよ?

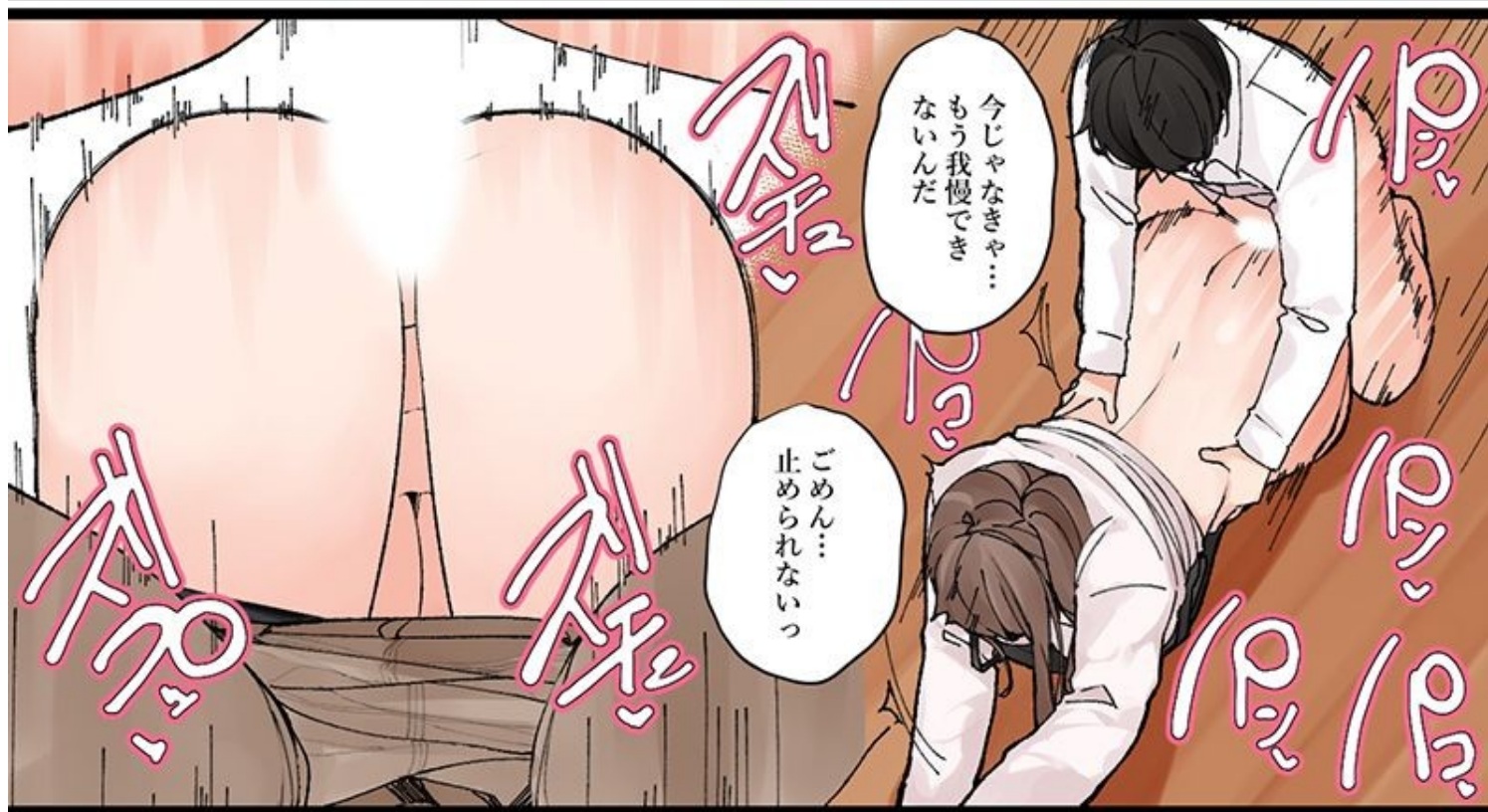
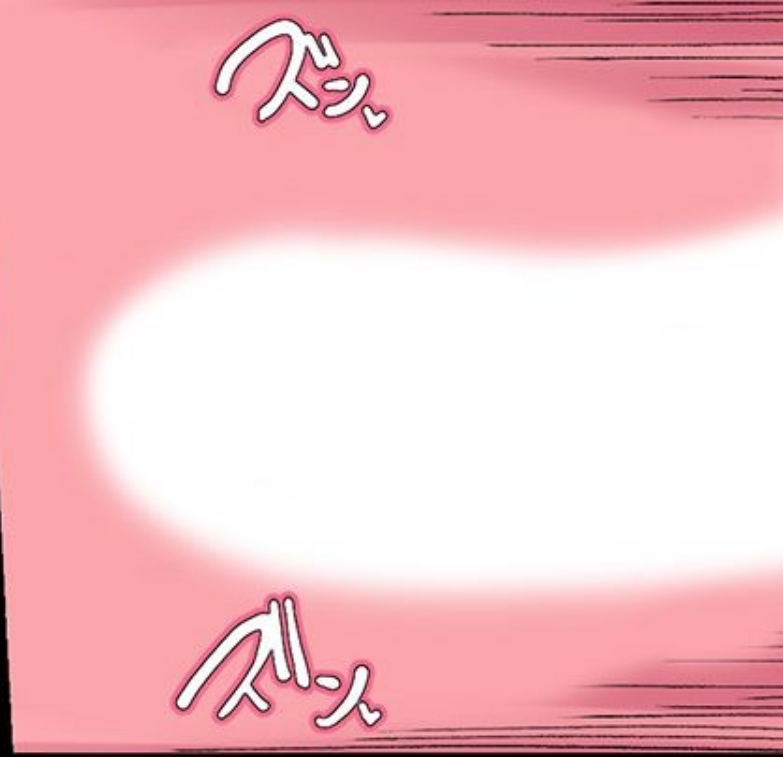
スリ  
スリ

あん

敏感になっ  
てるのにつ!!

だめえ!!

あ





ガッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

えっ!!  
ちよっと...

こんな格好で  
強引にっ...!!

あ

あ

ぽんぽん

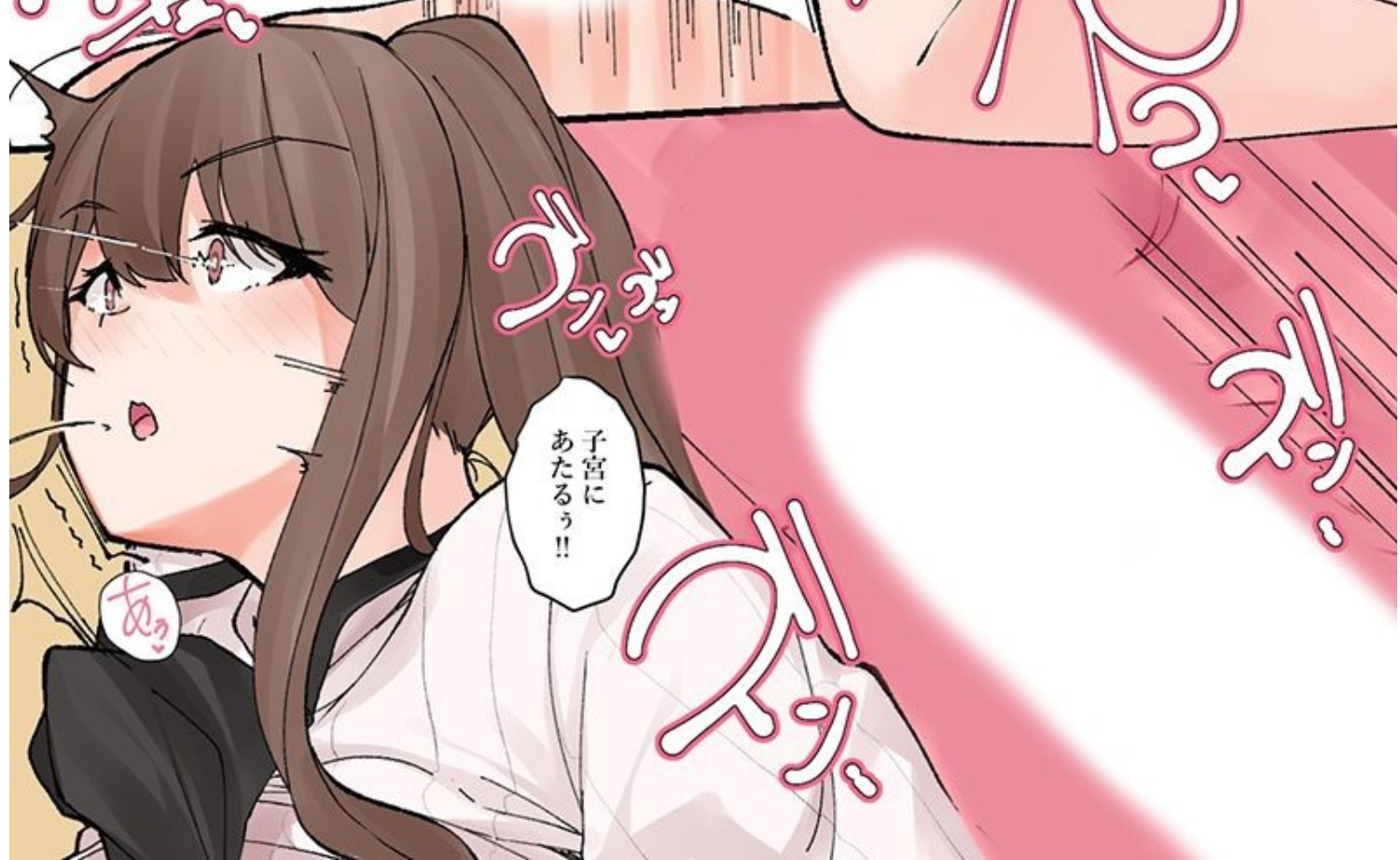
ぽんぽん

ぽんぽん

ぽんぽん



激し...いっ!!  
突かれる度におち○ち○で  
中が押し広げ  
られてく!!



子宮に  
あたるう!!



…またあの大きい  
おち〇ち〇が…  
私の中に…

想像しただけで  
おま〇こが  
感じてくる…

サッ

キーン

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん



…何度っ…  
同じ所を  
突かれて…

あう  
んっ

あう  
あう

あ

んっ

んっ







明日休み  
だからって  
飲み過ぎ  
ですよ…

もう…  
大丈夫  
ですか？

うう…っ



しっかり  
してください…

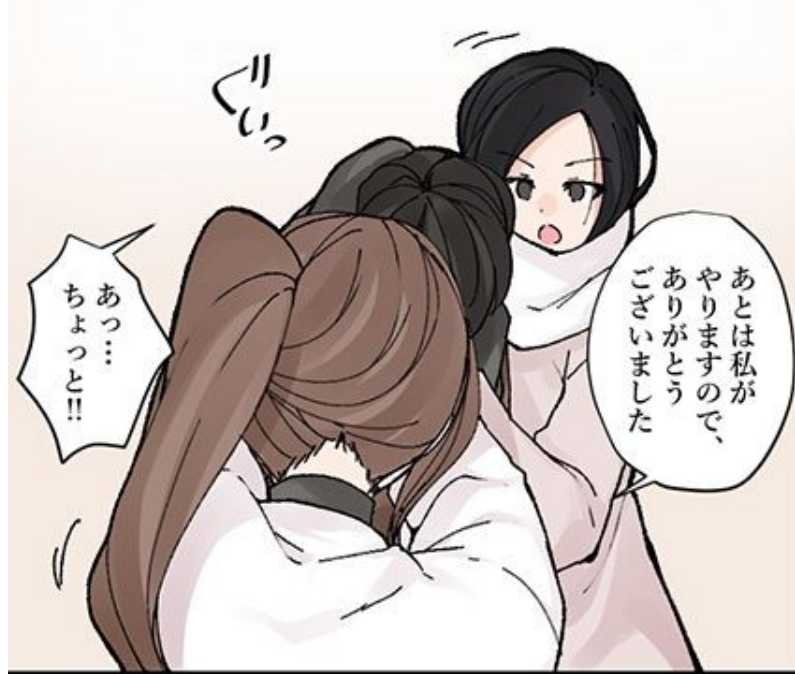
ちゃんと  
自分で歩いて  
くださいね

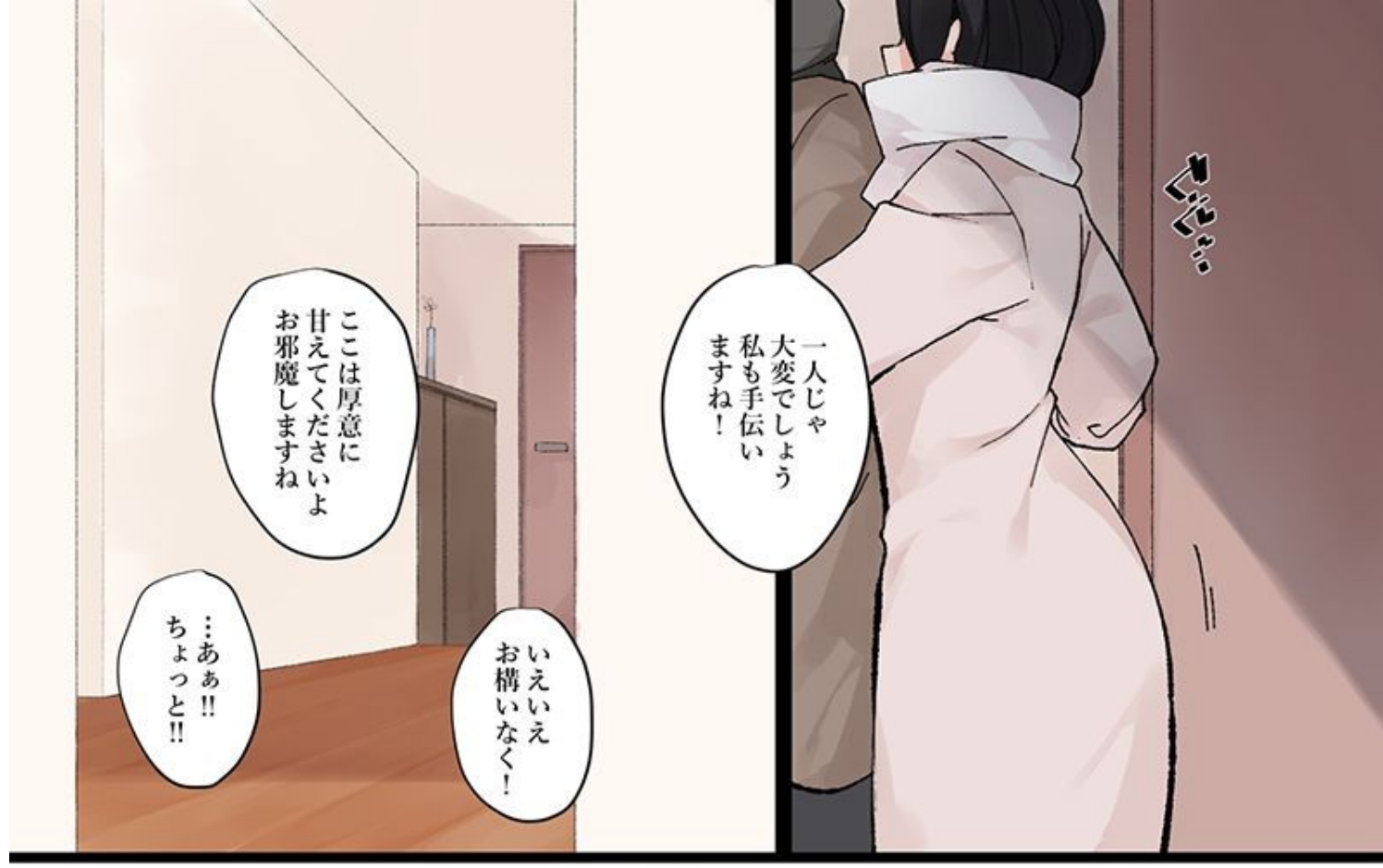
同僚(真耶)

ふん…









一人じゃ  
大変でしょう  
私も手伝い  
ますね！

ここは厚意に  
甘えてくださいよ  
お邪魔しますね

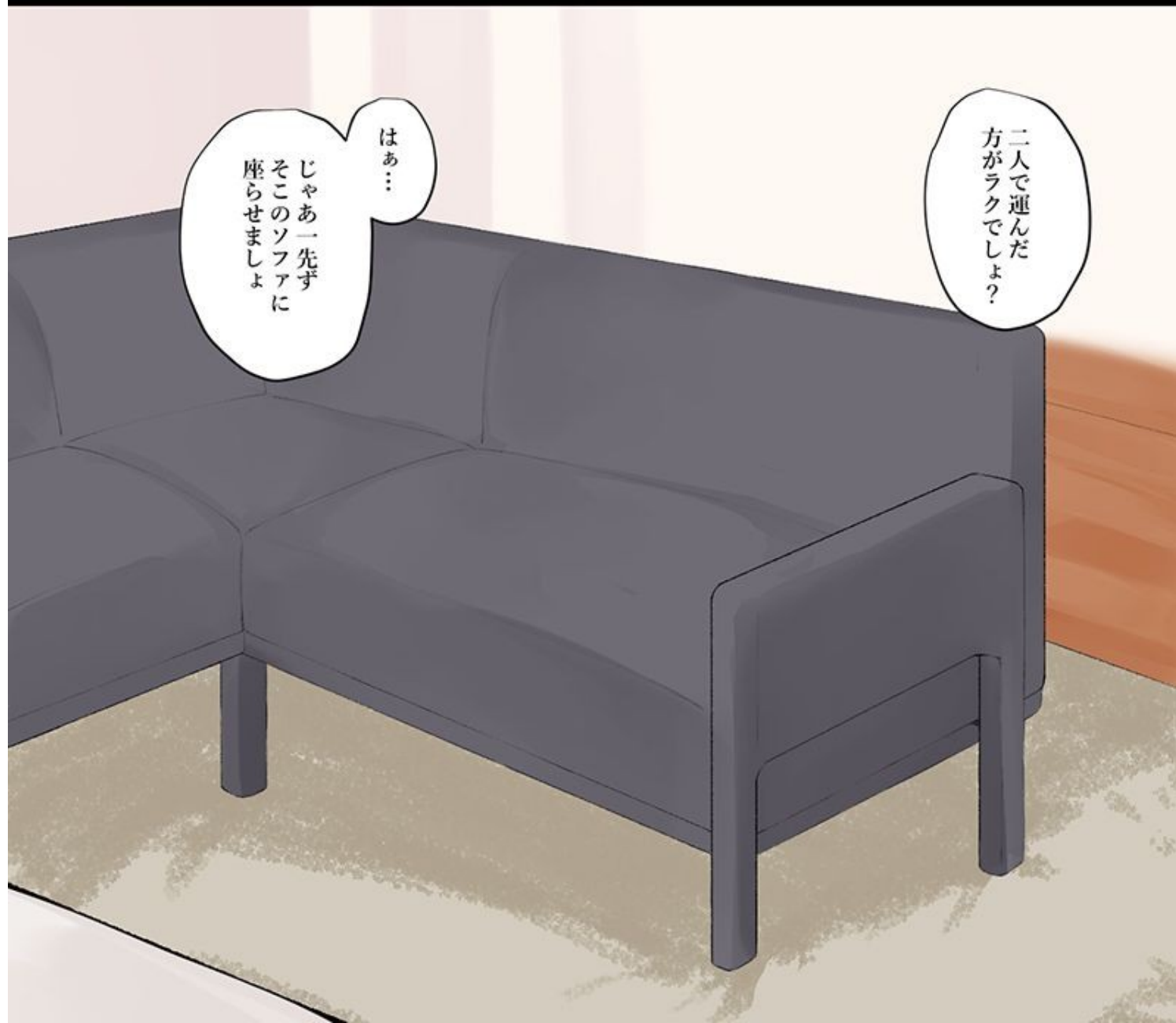
…ああ!!  
ちよつと!!

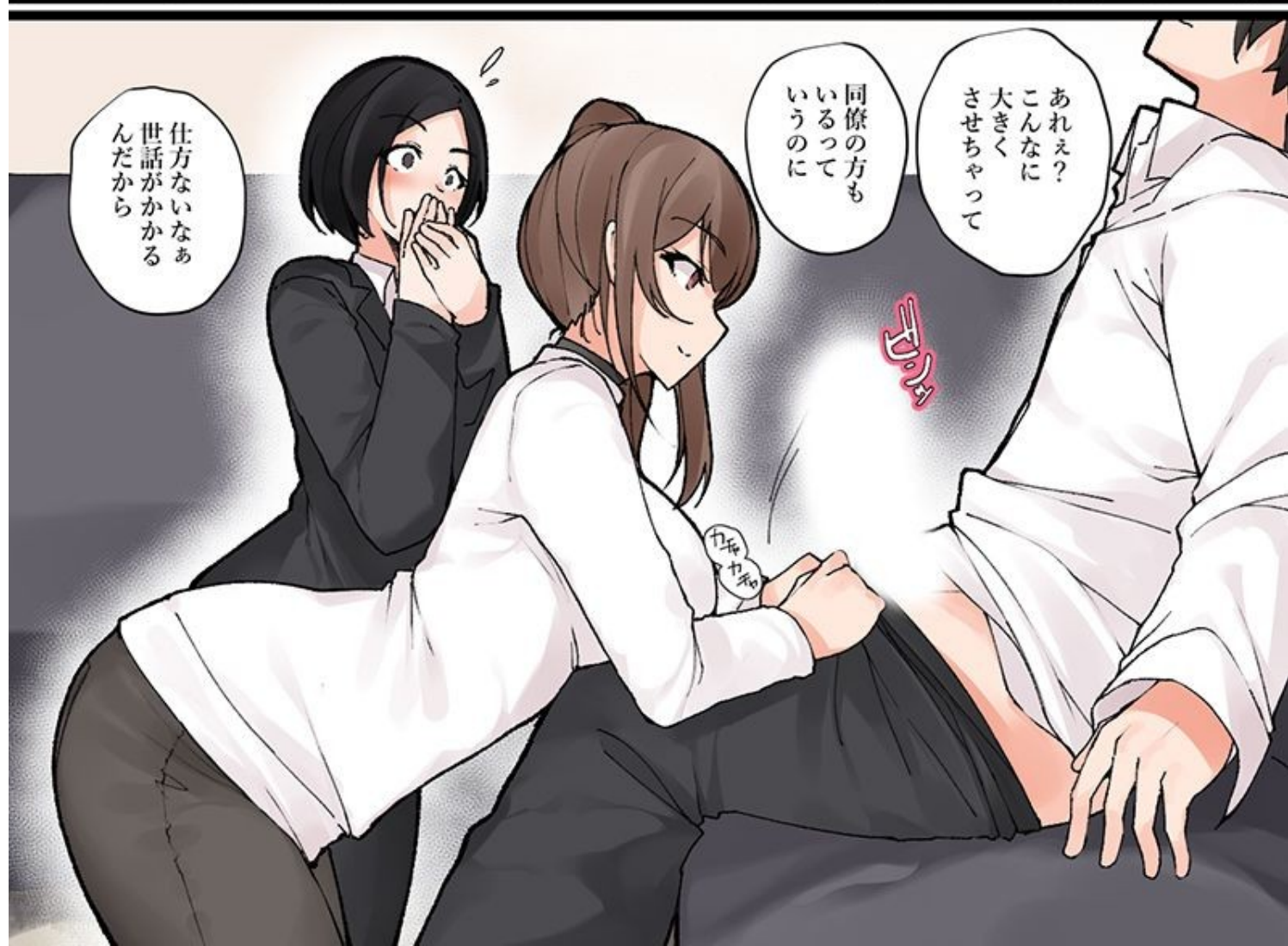
いえいえ  
お構いなく！

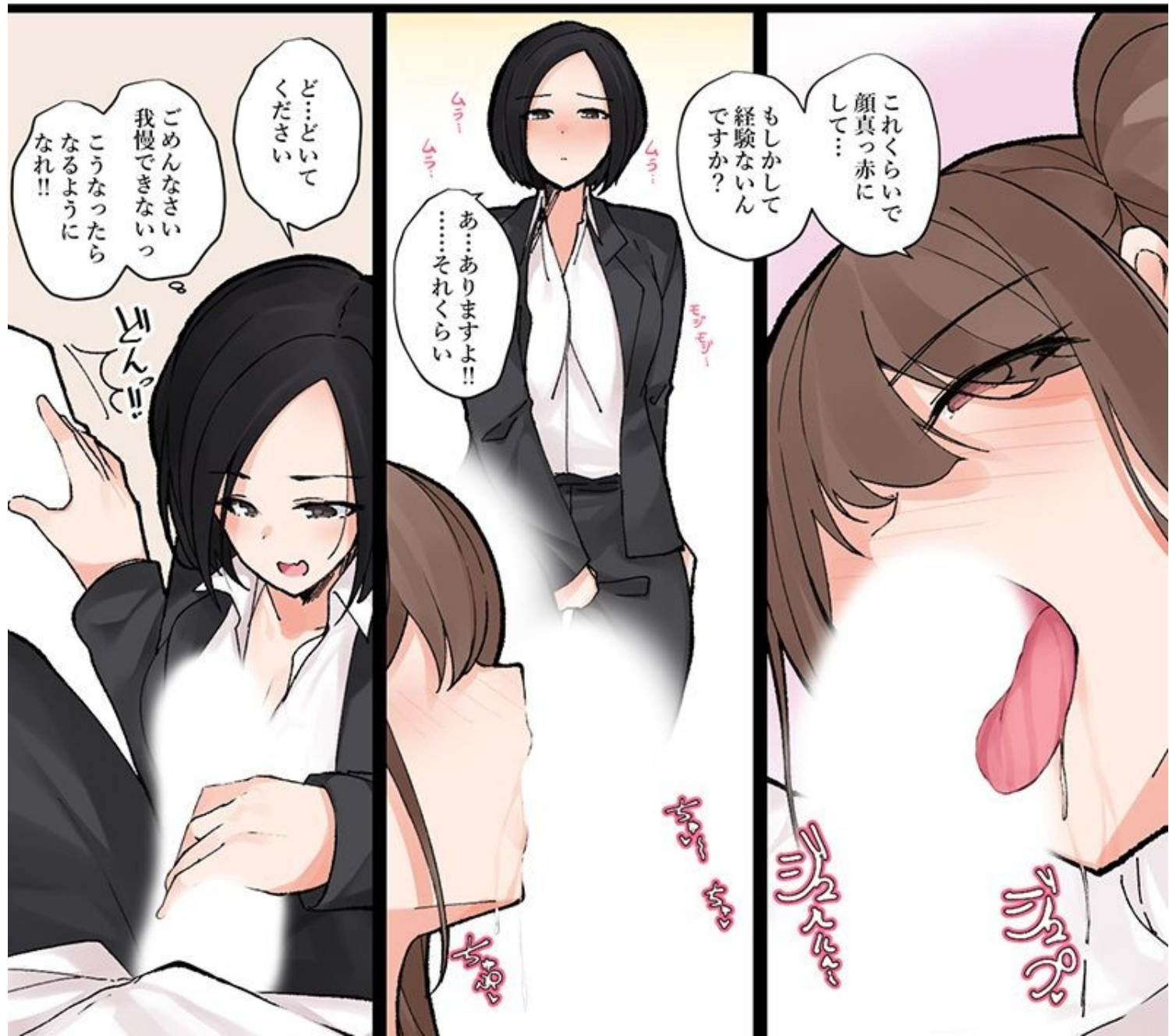
二人で運んだ  
方がラクでしょ？

はあ…

じゃあ一先ず  
そのソファに  
座らせましょ









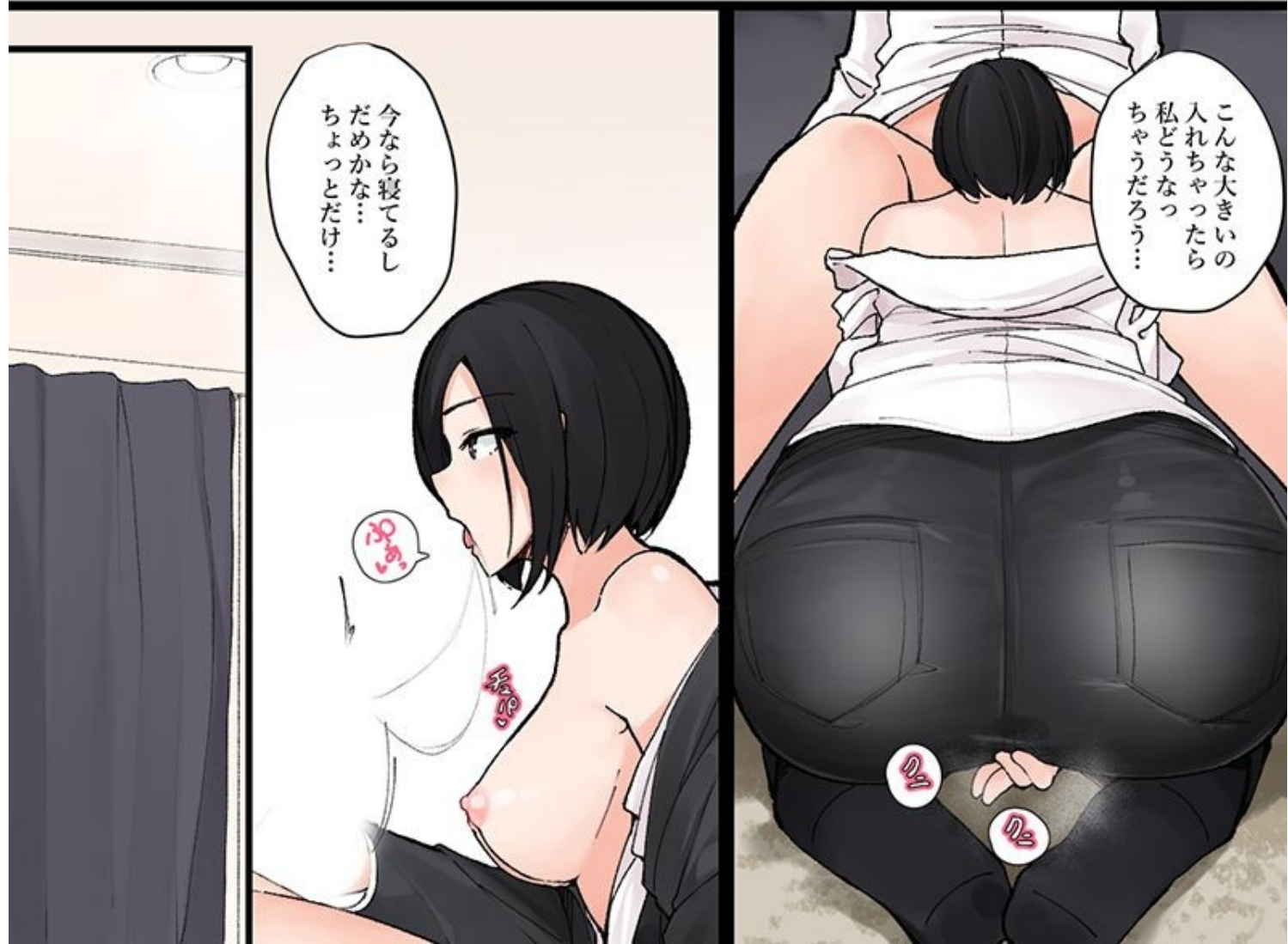
すごい…実際に  
触ってみると  
すごく大きい…

んっ

これが彼の  
おち○ち○…  
好きな人と  
まさか私が！

おま○こに…  
入れて  
みたい…

エッチ  
したい…



こんな大きいの  
入れちゃったら  
私どうなっ  
ちゃうだろう…

今なら寝てるし  
だめかな…  
ちよつとだけ…

んっ

ちゅっ







っ…激し…いっ  
んっ…んあ  
イっちやい  
そ…う…

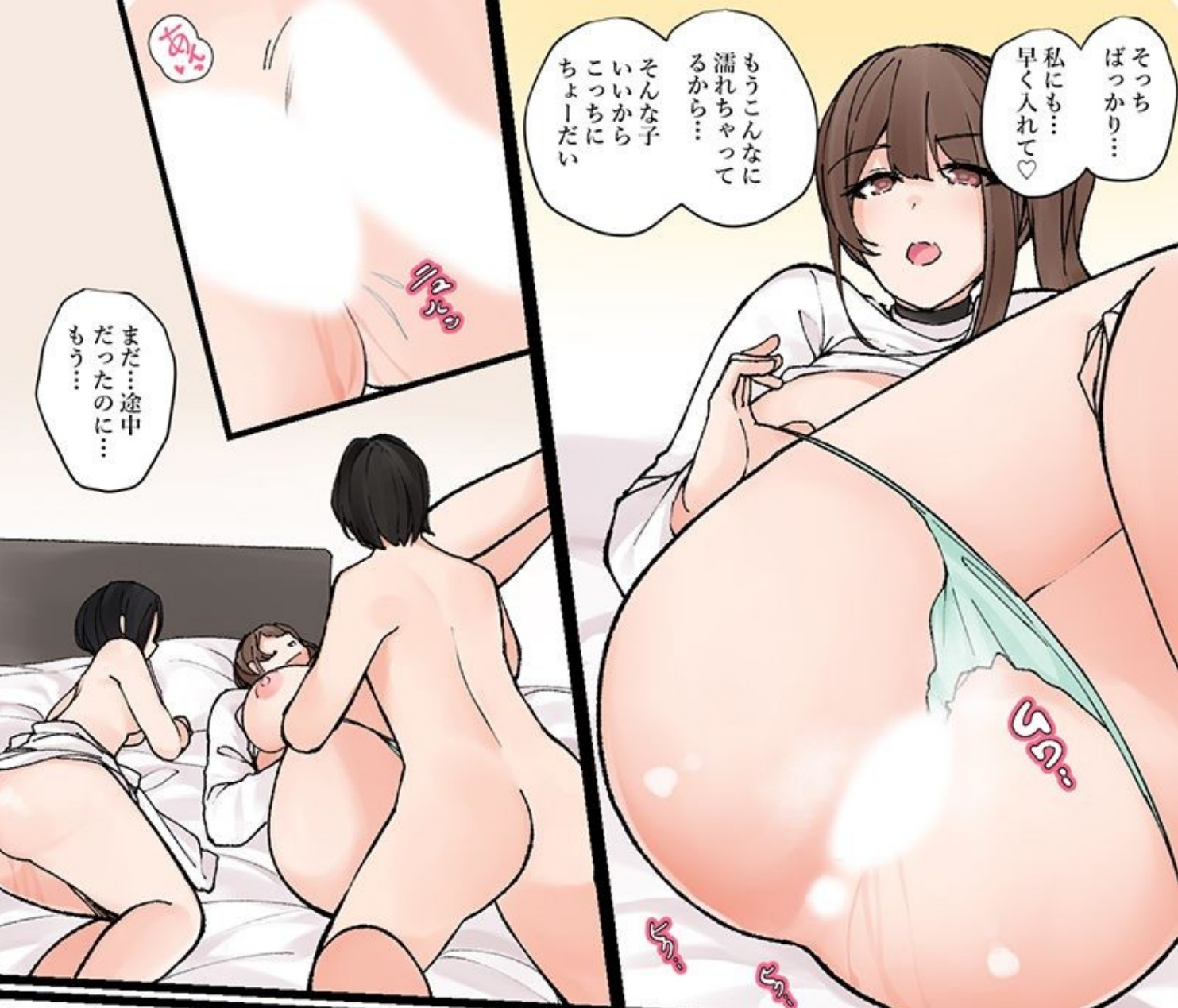
…キス…  
されながら  
…んんっ♡



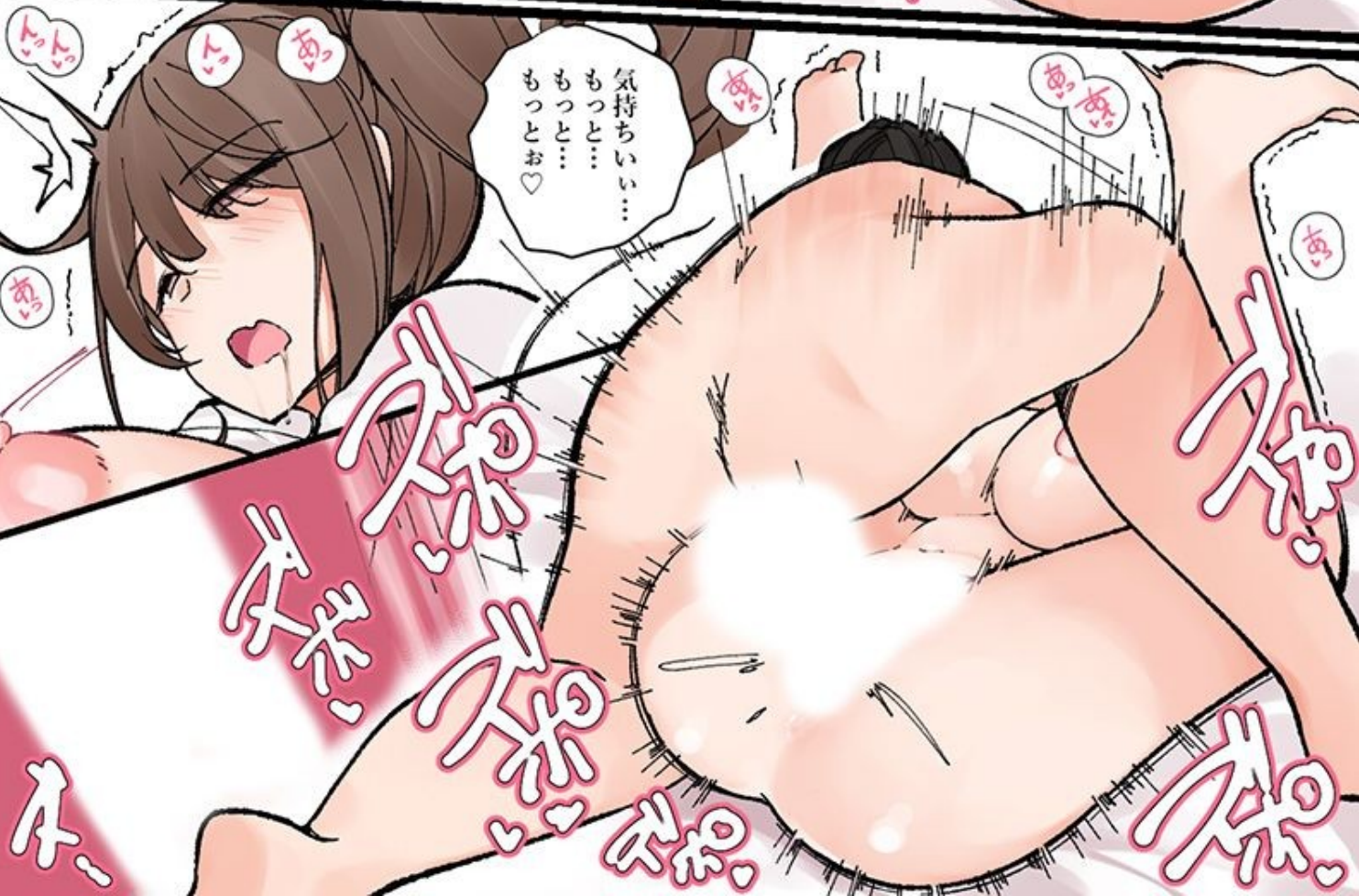
もうこんなに濡れちゃってるから：  
そんな子いいからこっちにちよーだい

そっちばかり：  
私にも：  
早く入れて♡

まだ…途中だったのに…  
もう…



気持ちいい…  
もっと…  
もっと…  
もっとお♡









もっもっ...  
てるうー...

精液が...私の  
中につ...  
おち○ち○が  
ドクドク  
脈打ってる...

私もっ...  
イっくう!!

イっくう♡  
中出しされて  
イっちやううう  
全部出してえっ♡

＊

しゅん

ん

ん

ん

ん

ん

中に出すだけ  
出して寝ちゃい  
ましたね…

今回は彼女の件  
引き分けに  
しといて  
あげますね

こんなに出了んだ…  
溢れ出てきちゃう…  
まだ物足りないなあ

ん？…

まあいいわ…  
次は私の最高の  
奉仕で精液全部  
搾り出すから  
あなたの分は  
残ってない  
ですけどね！

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ



フルカラー  
コミック

# いちゃラブ ハーレム!

世話好き幼馴染の美人な同僚が

僕に何でもシてくれるから…

♡ 2 ♡



ある日—



ジュッ  
ジュッ...



何も  
こんな所で  
しなくても...



フッ  
フッ



その後、幼馴染の里緒は  
いつもの事—

フムフム

フムフム

同僚の真耶  
までもが  
家に転がり  
込んで  
来ることが  
増えていた—

フムフム

ハ?

ふふっ

ハ?

あの夜の  
ことがあって  
からは――

グハッ

フワッ

フワッ

ハ?

ハ?

ハ?



同僚の真耶は  
タガが外れた  
のかー

そーだ…

今日はタイツ  
履いてきたの…

なわ…

…SS46♡



普段の同僚の姿しか  
知らなかったがー

ハッハッ

ハッハッ

次は私ね…

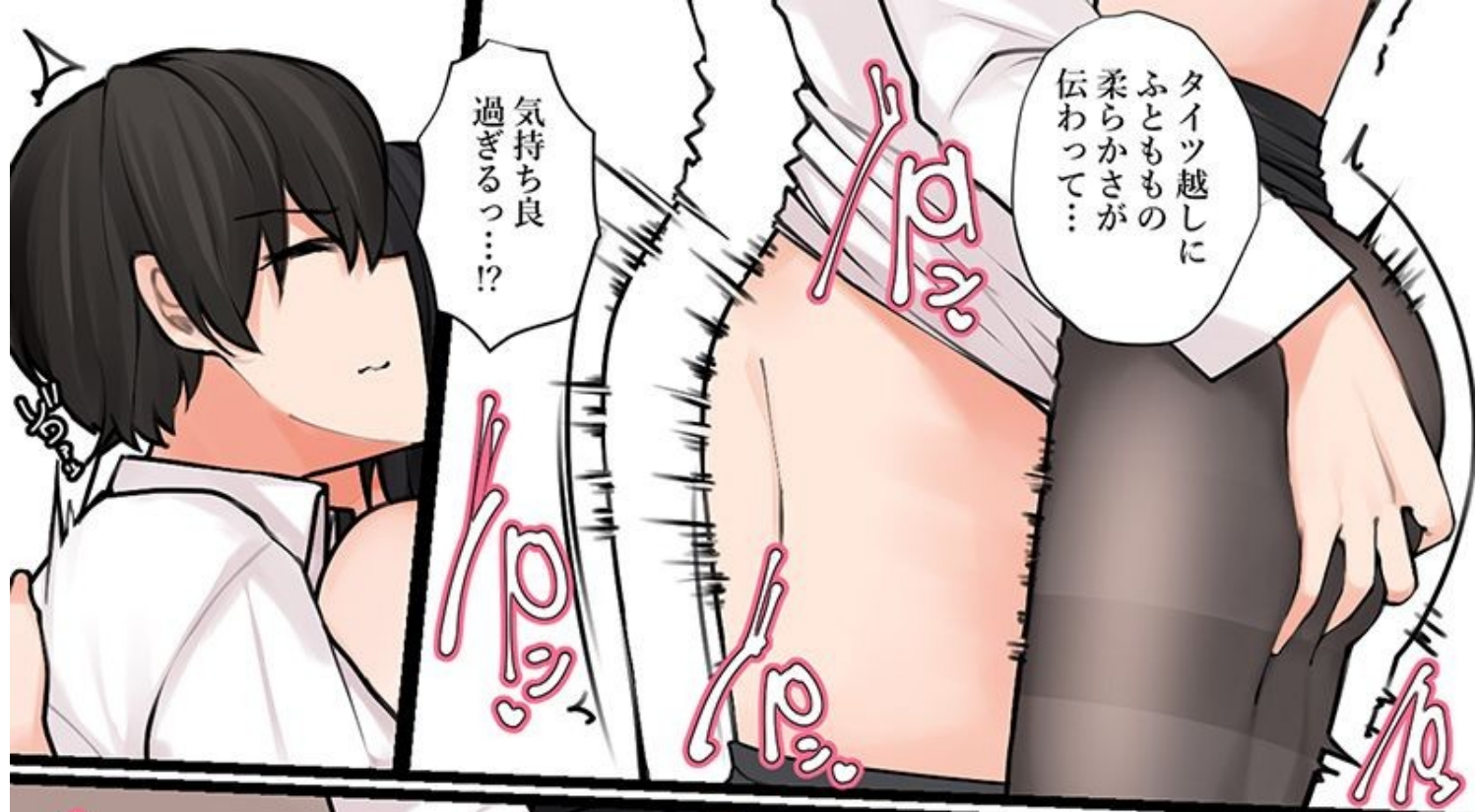
こんなにエロい人だった  
とは思わなかったー

ふっふっ

こんなの…  
どう?…

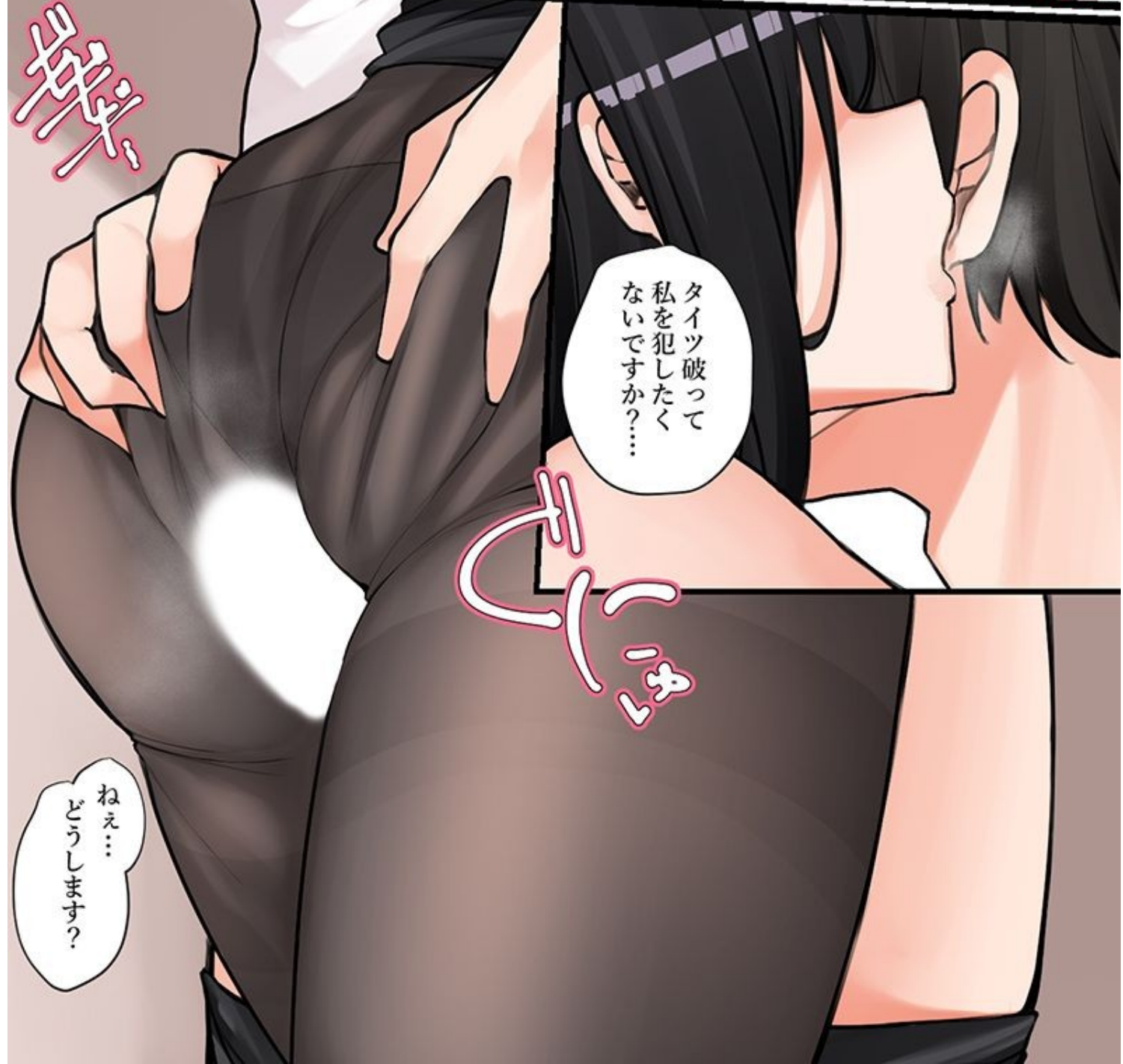
タイツの  
感触ー

カニ



タイツ越しに  
ふとももの  
柔らかさが  
伝わって…

気持ち良  
過ぎるっ…!?

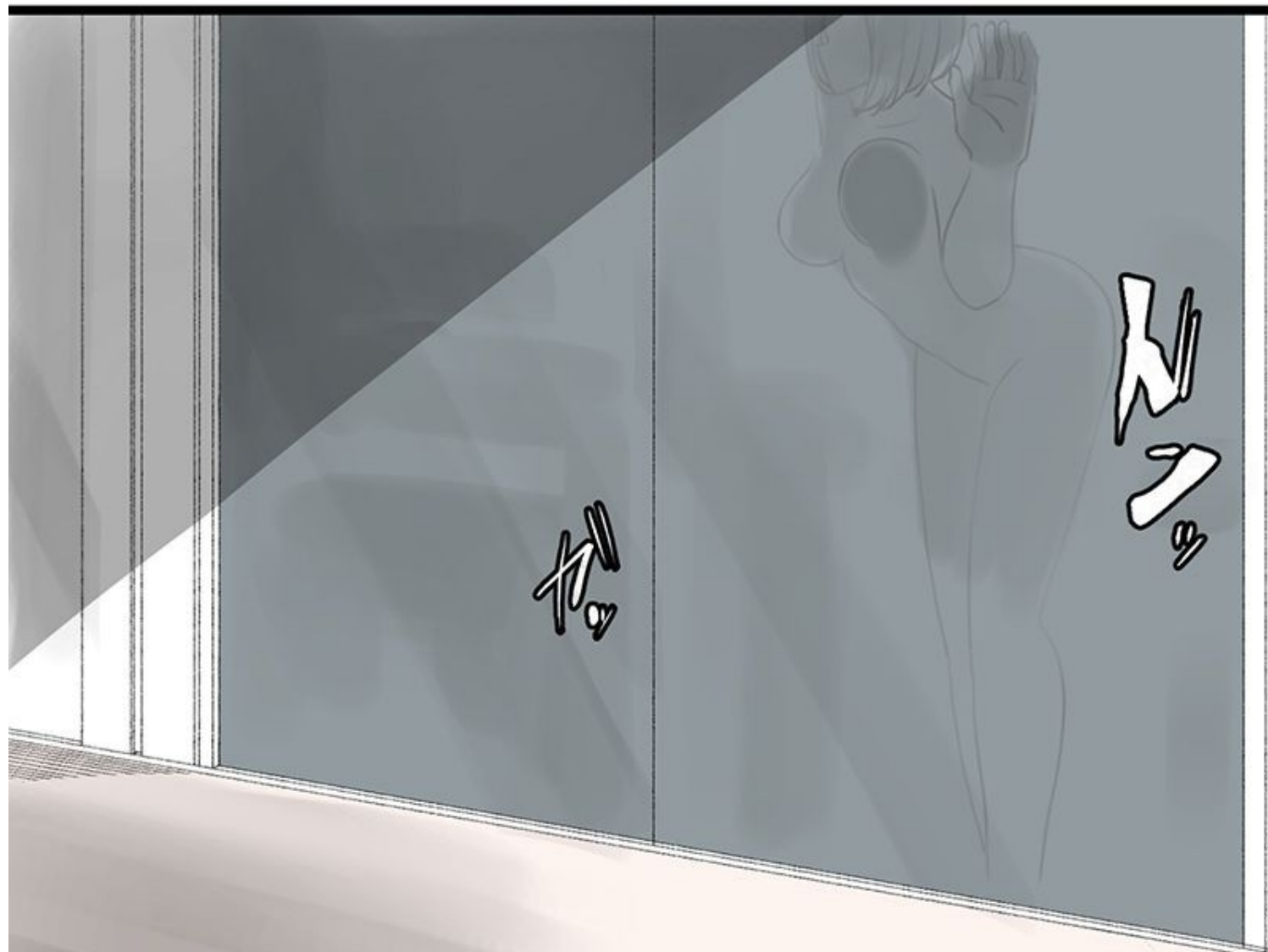


タイツ破って  
私を犯したく  
ないですか？…

ぽんぽん

ぽんぽん

ねえ…  
どうします？



今なら誰も  
いないから…

早く…っ

しょうがない…

こうなったら  
満足するまで  
やってやるっ

んんん…





んんんんんん

んっ

んんんんんん

んんんんんん

んんんんんん

こんなエロい尻  
言われなくても  
犯してやるよっ  
...!!





んっ  
あ

んっ

あ  
い  
い

あ  
い  
い

…っすごい…  
激しいっ!!

あ  
い  
い

は  
あ  
あ

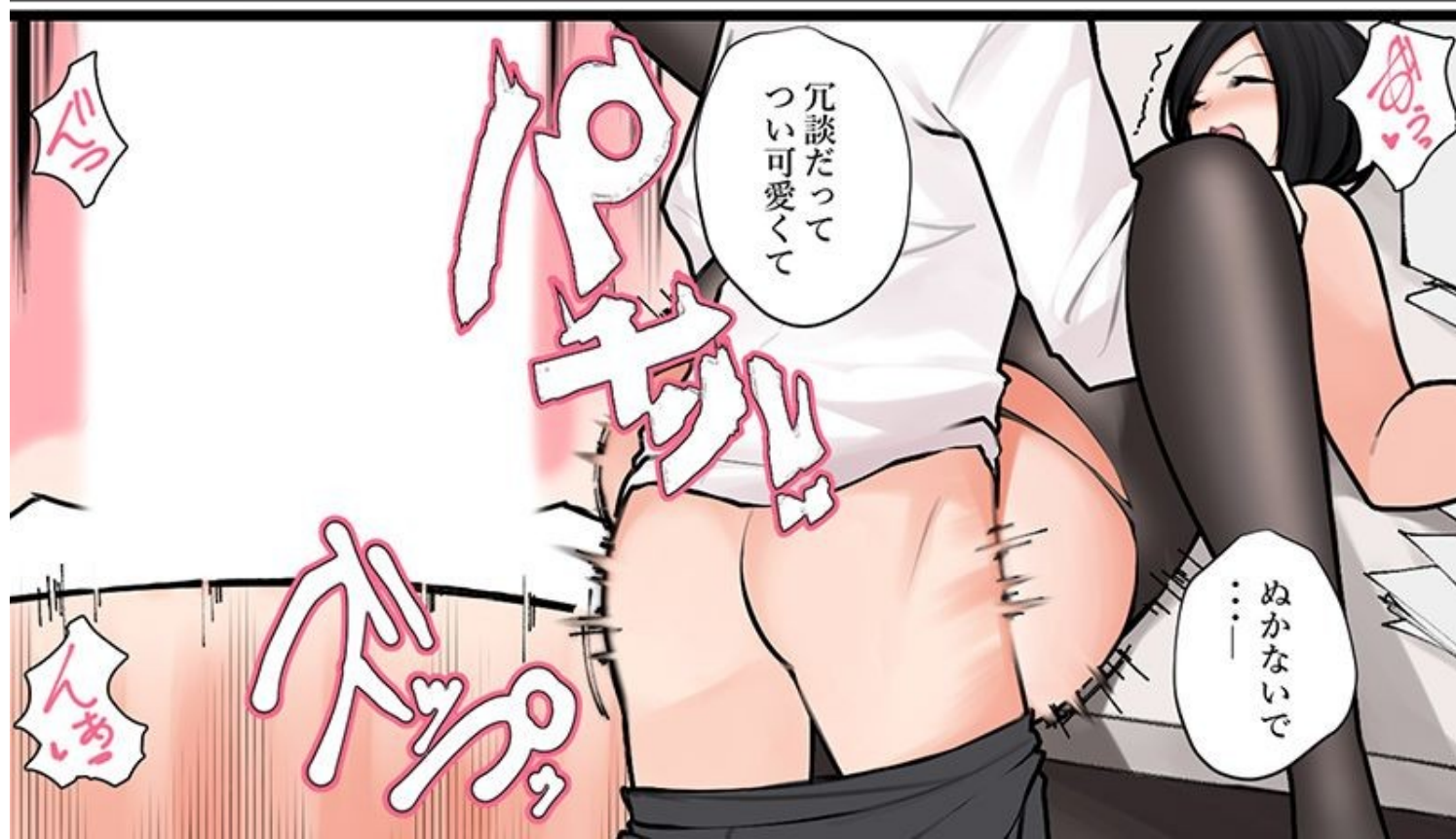
あ  
い  
い

あ  
い  
い

あ  
い  
い









//P

//P  
//P

！っ！  
！？

いじわるっ

ん

ん

ん

ん

ダメだ……  
いつも以上に  
今日は可愛い  
……っ！？





さつきより  
おち○ち○が  
大きく…なった!?



私のおま○こ…  
無理矢理広げ  
られてく…っ!?

ぽっ



強引に犯されてる  
みたい……っ!!

あ  
ん

あ

これ……  
好き……  
かもっ♡

ん

ん







あんな  
ダメ...声  
出ちゃうっ...!!



いかされちゃうっ  
乱暴に犯されて...

バレちゃうよ?



とある休日

ハチャ

え？

おかえり  
なさいませ…  
ご主人さま♡

お…おかえり  
なさい…ませ

モジ…

モジ…





は...初めて...  
着るよお...

ひか...



なんで私まで  
こんな格好で...

はあー



なんでって...  
勝負はまだ  
終わってないからね

ゴニ

やっぱり公平に  
しないとね  
抜け駆けは  
よくないよ♡

ゴニ

ゴリ



いちいち  
着なくても…

—って言ってる  
割には着てる  
じゃん

こ…これは  
あなたの為に  
着たんじゃ  
なくて!!…

はいはい…



似合ってるより  
すっごく可愛い♡

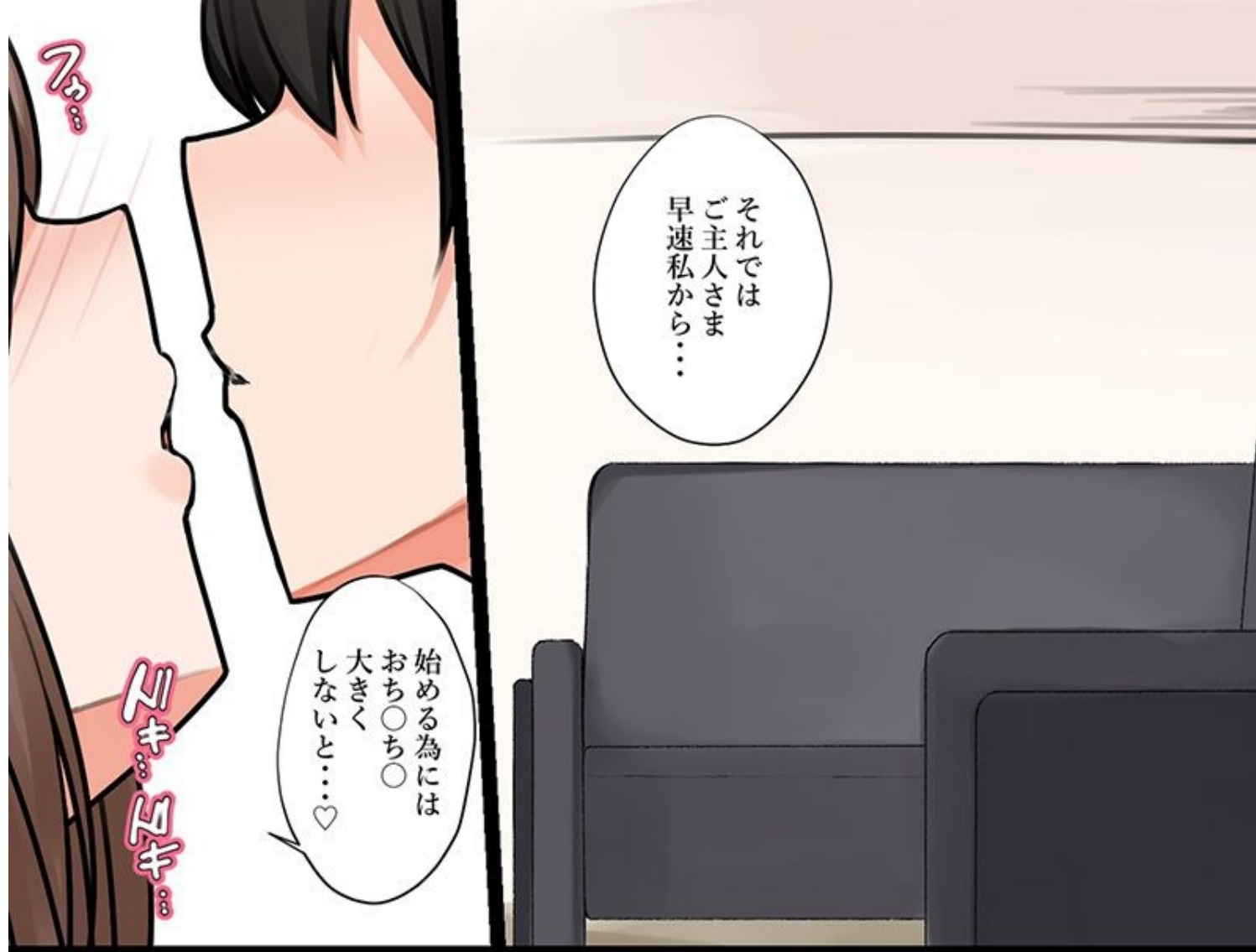
う…  
うるさい…

ボリ  
ボリ

その勝負  
まだ続いて  
たんだね…

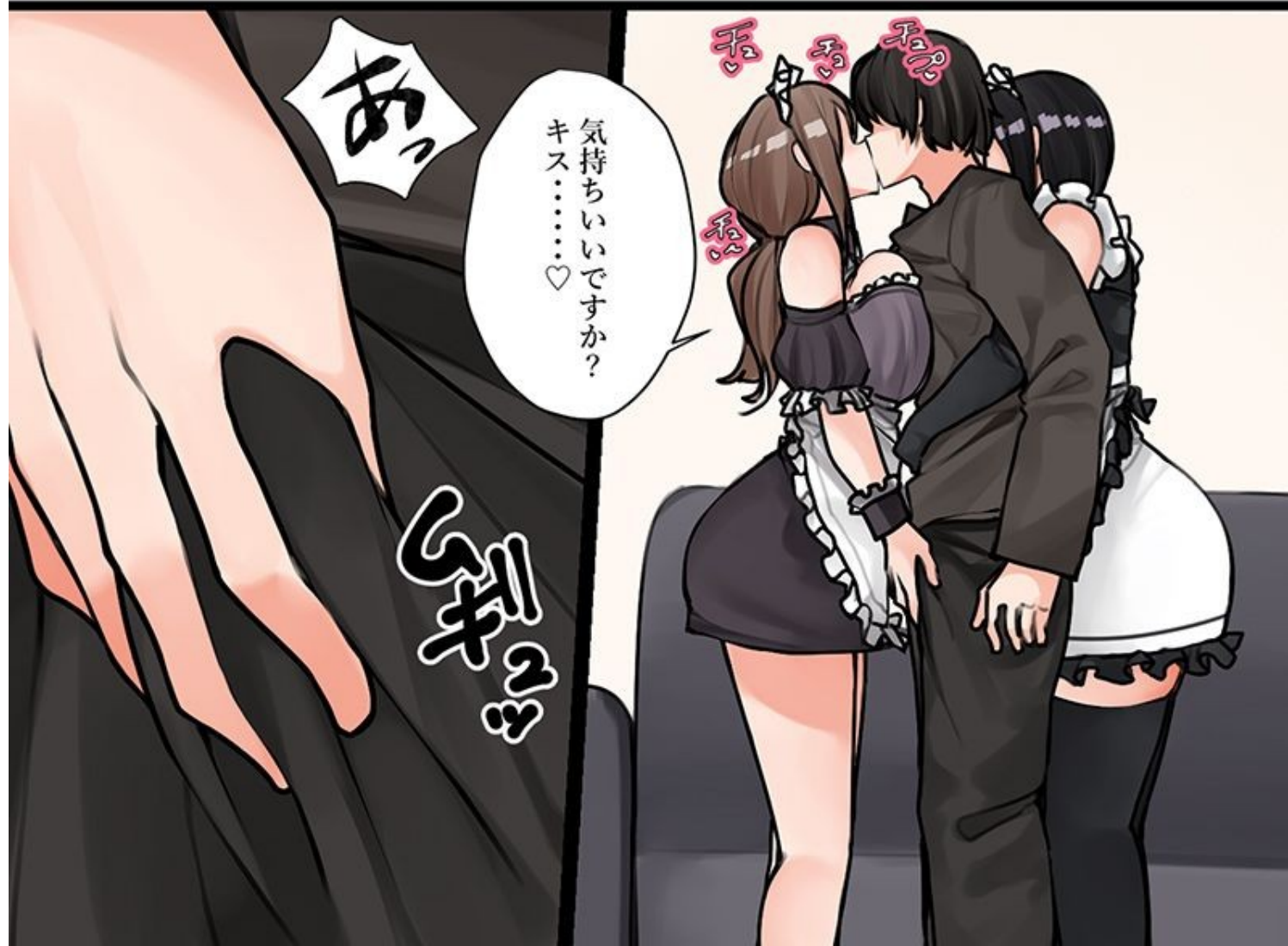
当然でしょ!!  
まだまだこれから  
なんだから!!

そ…  
そう…  
ですか—



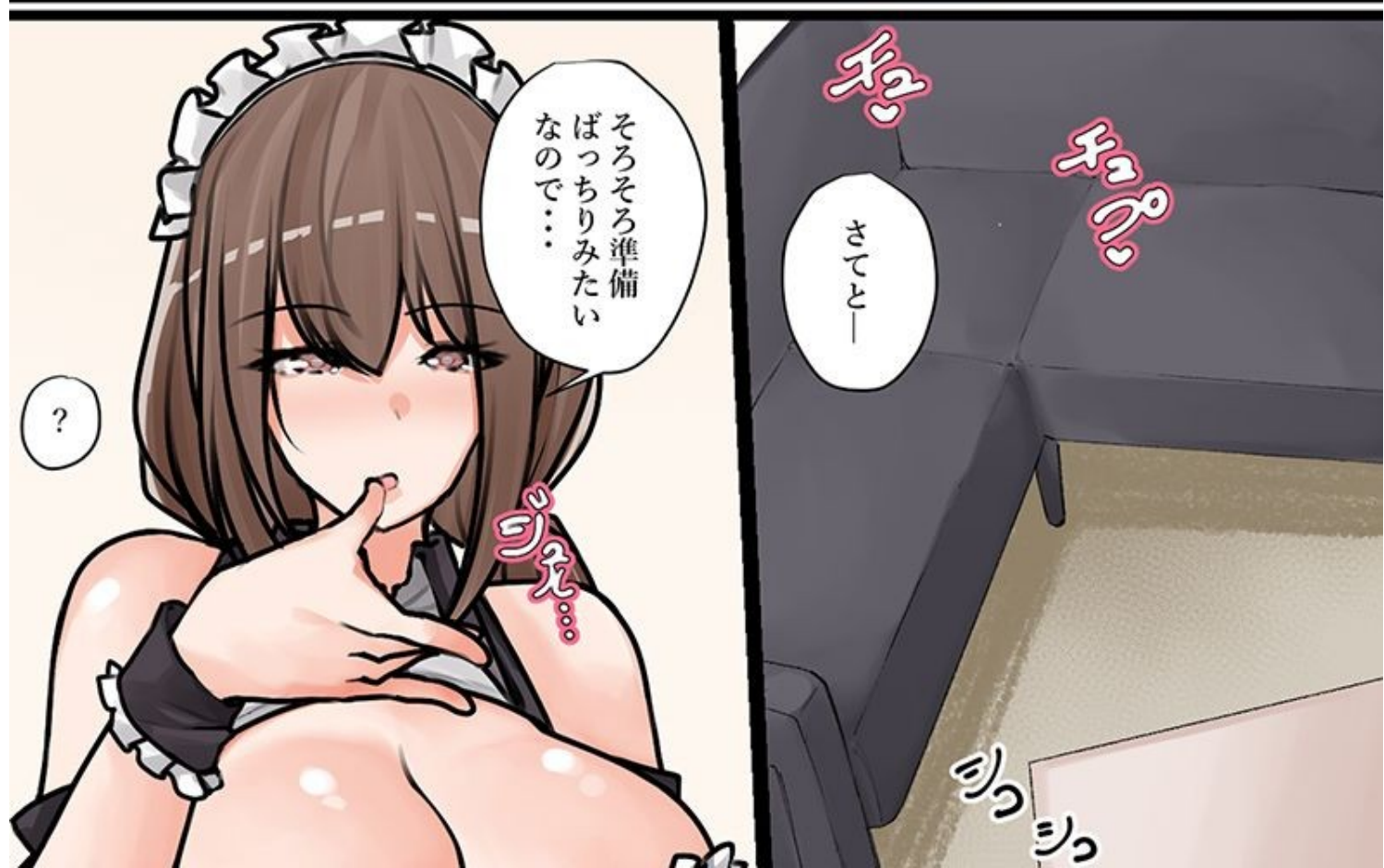
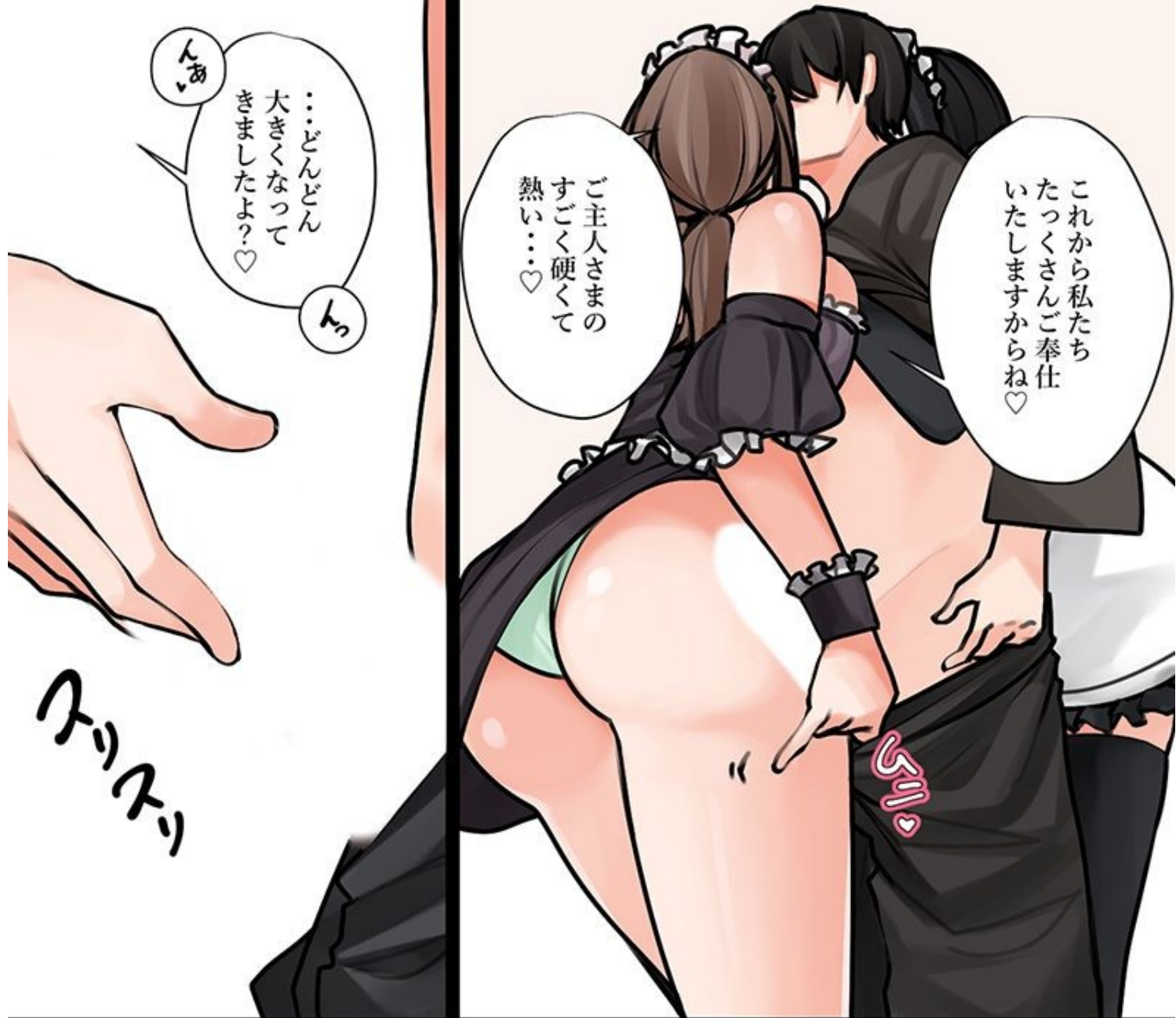
それでは  
ご主人さま  
早速私から…

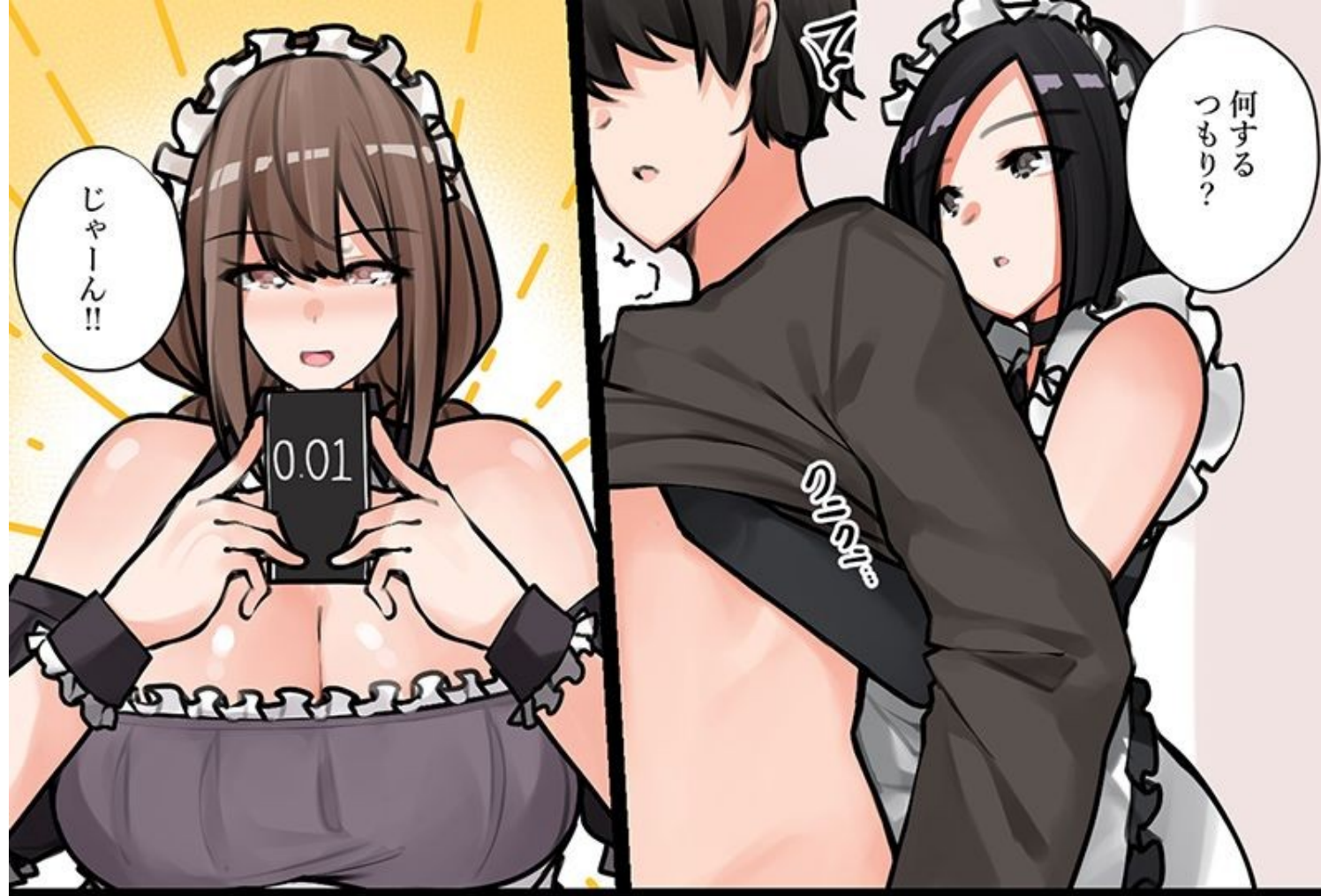
始める為には  
おち○ち○  
大きく  
しないと…♡



気持ちいいですか？  
キス……♡

あっ  
キス







あなたなら  
大丈夫でしょ？  
何度も私たちに  
沢山出して  
るんだから♡

そ…  
それは…

こんなに自分に  
尽くしてくれて…  
興奮しないわけ  
ないだろ…

!?

もう…  
照れるなあ♡



ななな…  
なに!?  
そんなあ…

もっと  
言って♡♡





くほ  
こあ

ねえ…  
ここは初めて  
でしょ？

もう一度私の初めて  
ご主人さまに差し上げ  
ます…♡

もらって下さい  
ますか？





グニニニ

じゃあ  
動くぞ…

うん…

…っす  
…すごいっ  
ア〇ル初めて  
なのにつ

あ  
あ

ん

ん  
ん

ん

ん

ん  
ん  
ん

ん  
ん

ん  
ん

ん  
ん

少し…苦しい  
けど…  
気持ちいいっ  
かもっ…♡

ハッハッ

想像以上に  
キツイ…  
ア〇ルセックスが  
こんなに気持ちいい  
なんて…っ

止まらないって…  
腰が勝手に  
動くっ…!!

んっ

んっ

んっ  
んっ

んっ

こんなの…  
ア〇ル…っ  
おかしく  
なっちゃおう!!

あっ…  
激し…すぎっ

ハッハッ

おち〇ち〇…  
大きくなってきたっ!!  
射精するのっ!?

ハッ

いいよっ…  
まず1ッ回目っ♡

ハッ

い…  
いくっ…!!

ハッ



締め取り取られる!!

あゝん

すごい量っ...

あゝ

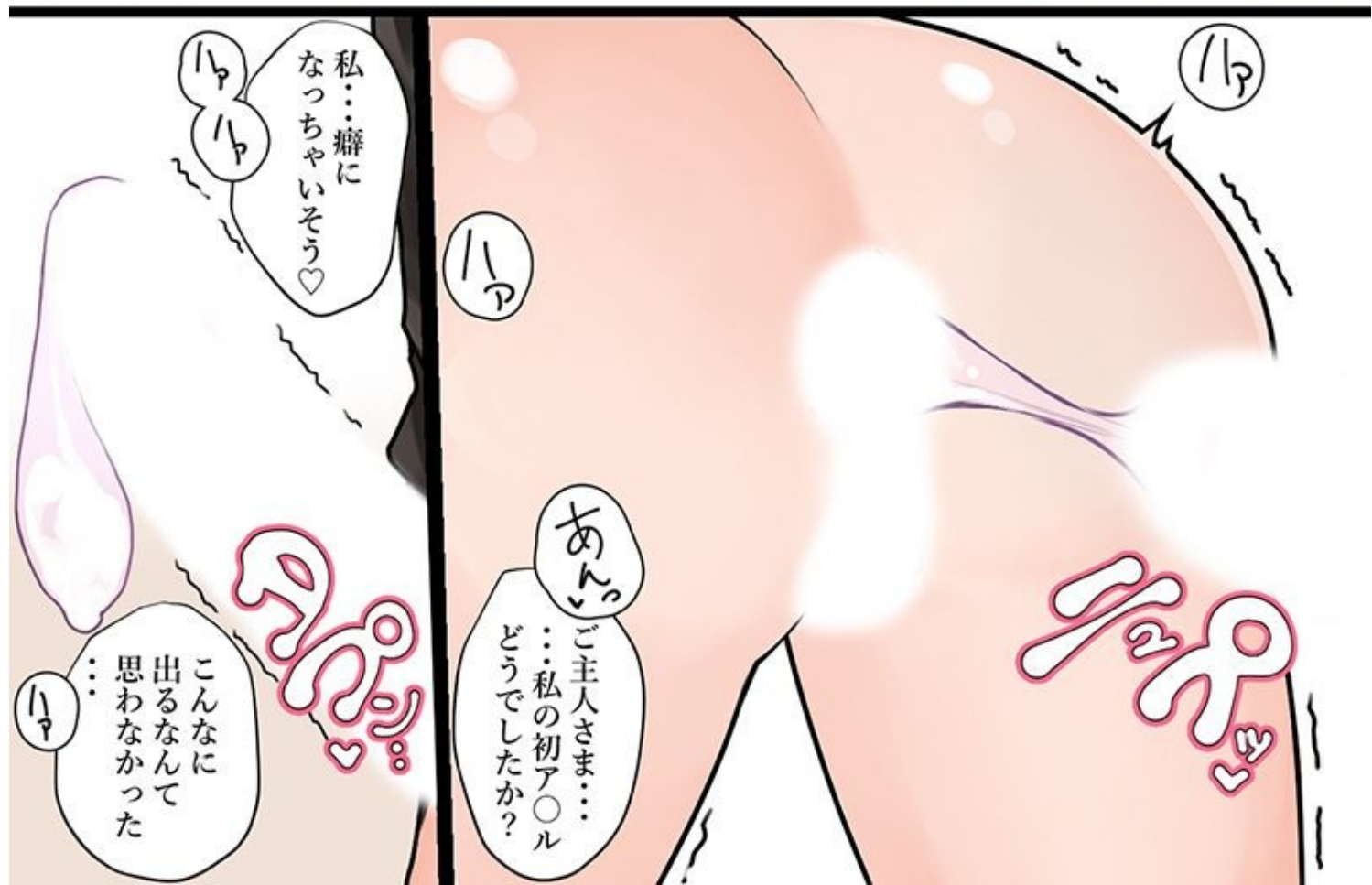
脈打ってる...  
中でゴムが膨らんで  
るのが伝わる!!

あゝ

アウッ

アウッ

アウッ...



私...癖になっちゃいそう♡

ハッ

あゝん

ご主人さま...  
私の初ア○ル...  
どうでしたか?

ハッ

アウッ

こんなに...  
出るなんて...  
思わなかった

ハッ

…次は…私ですよ早くここに下さい♡

私のア〇ルもご堪能下さいご主人さま…♡

ばお♡

お♡

…っこっちも…きっつい…!!

ア〇ルに入ってくるう!!中を押し広げてくっ!!

おっ!!

お♡

お♡

お♡

んあ

…気持ちいい…  
私…ア〇ルで  
気持ちよくなってる!?

あぁ

ん

アッ

アッ

ん

ん

アッ

ん

もっと…してえ  
私のア〇ル  
突きまくって  
ご主人さまっ♡

アッ

ん

ん

アッ

アッ

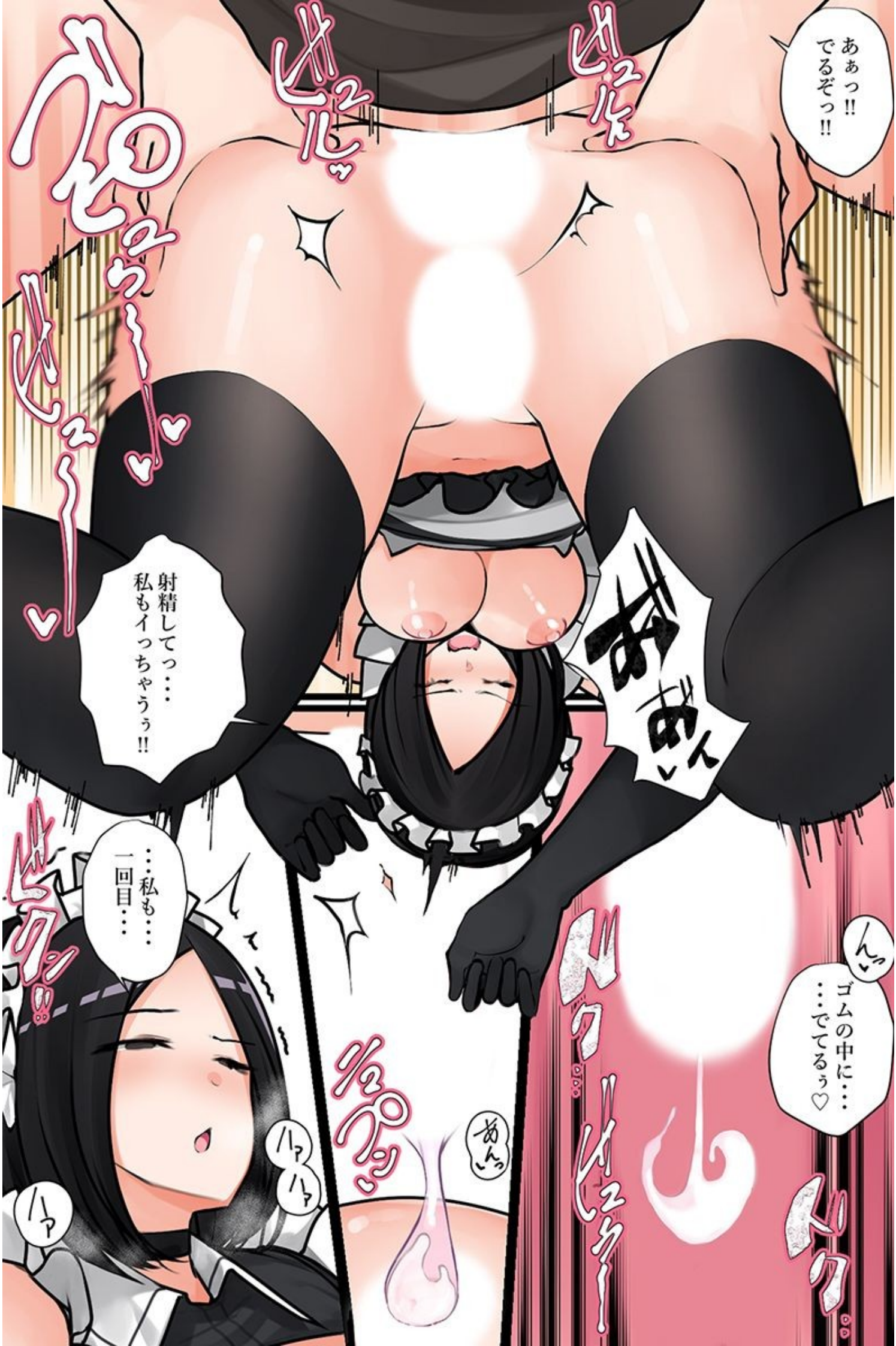
アッ

あぁっ!!  
でるぞっ!!

射精してっ…  
私もイっちゃうう!!

…私も…  
一回目…

ゴムの中に…  
…でてるっ♡





休んでる場合  
じゃないですよ  
ご主人さま♡  
勝負は  
始まった  
ばかりです

とろろ

ん

ん

まだまだ  
大きいまま  
じゃない  
ですか♡

ほんとだ…  
—すごい…

待て!?!  
ちよつと  
休憩を…っ



ゴムたくさん  
買ってある  
からね

こんなに  
ガチガチ  
なんだもん♡  
さっそく  
第二回戦  
始めますよ

ご主人さま♡

ん

私にも早く  
代わってよね

んんん

3回目...

10分

4回目...

10分

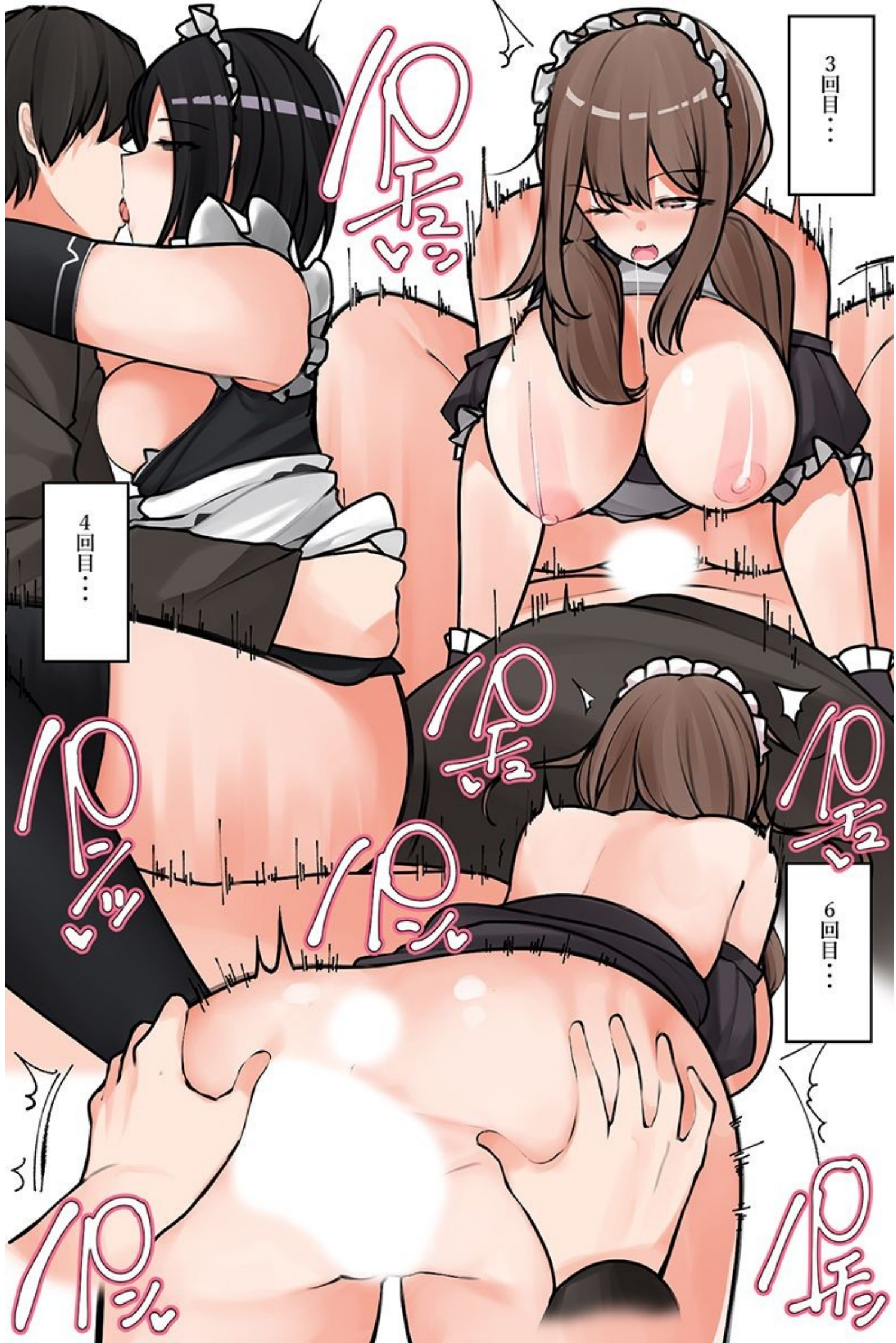
10分

10分

6回目...

10分

10分



あれ？  
ゴムもう  
なくなっ  
ちゃった？

8回目…

ズッ

んんん

ん

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

最後は  
ナマでっ♡  
中に全部  
出してえ♡

限界まで  
とろとろ  
マ○コで  
搾り取っ  
てあげる♡

全部中に  
注ぎ込んで♡

ズッ

ズッ

10回目…

もう出ないと  
思ったのに…  
すぐイキそうだ…っ  
イカされる…

ズッ

ズッ

ハッ

熱いのが  
流れて  
きたあ…  
—中出し…  
気持ちいい♡

ハッ

ハッ

ハッ  
ハッ

ハッ  
ハッ

ハッ

ハッ  
ハッ

ハッ  
お腹  
いっぱい…

ハッ

も…  
も…  
無理…

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

こんなにくさん  
頑張ってくれて…  
どっちが勝ったか  
わからないよ

きつともう私たち  
これからも3人仲良く  
やっつけていけそうな  
気がする…

ねっ  
ご主人さま♡

# 弟とビッチな 姉たちの性生活。

フルカラー  
コミック♡



エッチ  
大好きな

お姉ちゃんたちの超絶テクで  
毎日**性処理**してもらって  
います♡♡



今日の時間割はとっとうげえー数学あんじゃん。

行く気失せるう…



綾乃の友達ー

擦り合わせてるだけなのに、気持ちいい？



綾乃さん、綾乃さんっ、ぞくぞくするっ



あ、ごめんね綾乃。  
義くんのこと  
任せちゃって。

もっとして  
あげるうー

サキ

義明の姉—  
凜奈

本当は私がする  
べきなんだけど—

いいっていいって、  
義明、かわいいしっ

でしょー、  
自慢の弟なんだよね

姉ちゃん、  
はあ、はあ…





柔らかいし、  
あったかいっ…っ

あは、朝から幸せ  
だよねえ義明は。  
あたしに素股されながら、  
凛奈の胸を揉むなんて

…うん。  
幸せ

あぁあぁあつ、  
いっ…



ほらほら、  
いかせちやうぞ？



でるっ!!



おおっと、  
しっかり手で  
受け止めてえ…

ふふふ、  
朝からたっぷりだねえー



ルル

ビク

ビク



んちゅっ♡

義くんの濃くて、  
量も多い…



んんん



あー！



自分だけずるい、

はむ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡



あつとそうだ、  
そろそろ  
行かなきゃ  
だよ

綾乃、義くん  
走るよっ！  
バスに遅れちゃう！

ちよつと凜奈あつ、  
あんたまだブラ着けて…



あー！  
行きたさ…





それできー、  
バスに乗ったのは  
いいんだけどさー……

うんうん

そうそう……  
でね、

ああ、  
きもちいい……  
姉ちゃんの手  
やらしい動きで、

綾乃さんの舌も  
ねっとりしてて、  
すぐいっちゃいそう……!!





何人もあたしのこの舌技で  
骨抜きにしてきたからねえ

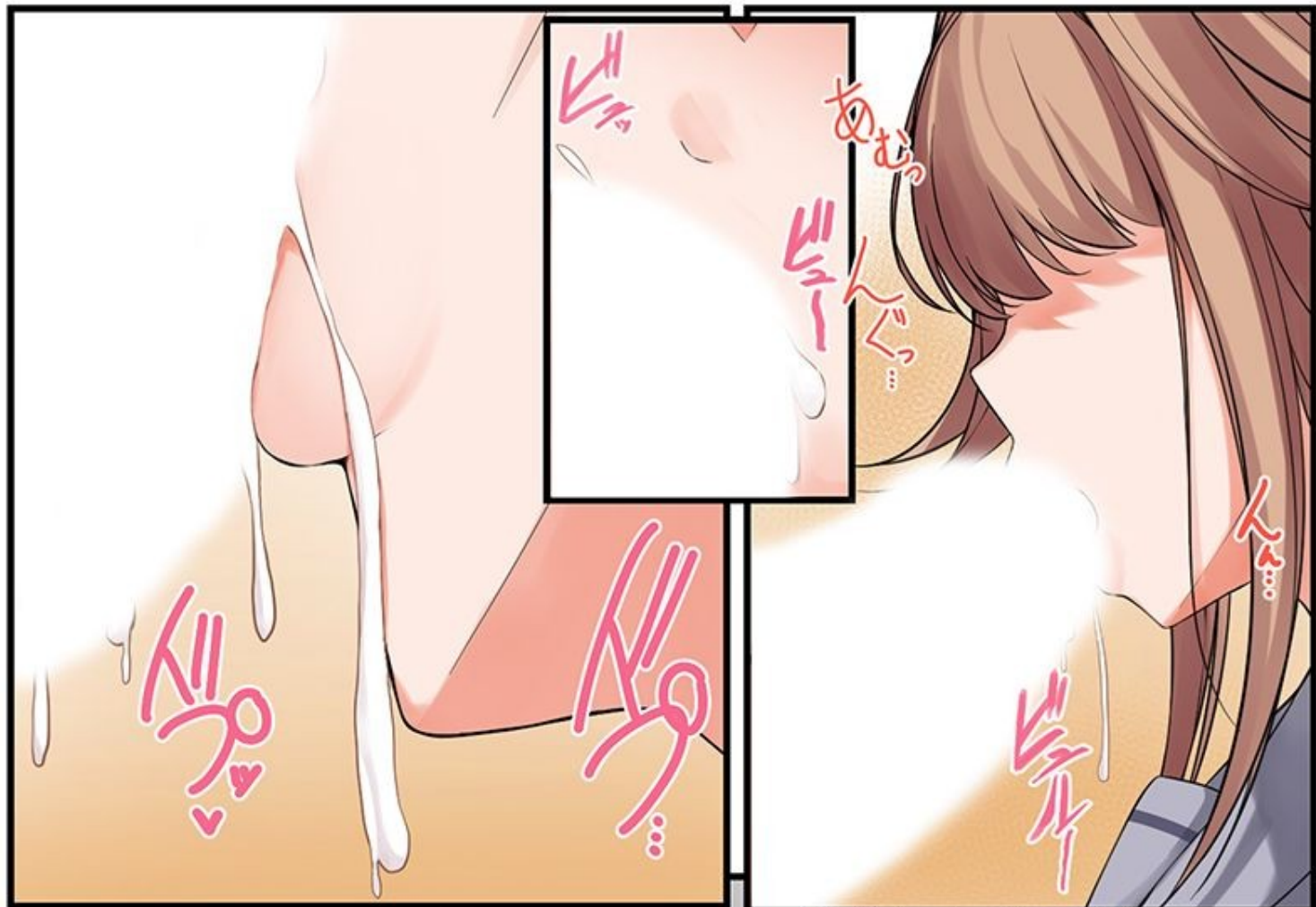


いつもみたいになら  
飲んであげるから、  
気にしないで  
出しちゃいなあ！



いいよ、義くん。  
お姉ちゃんにいつぱい  
かけちゃって

そろそろ、  
限界……っ



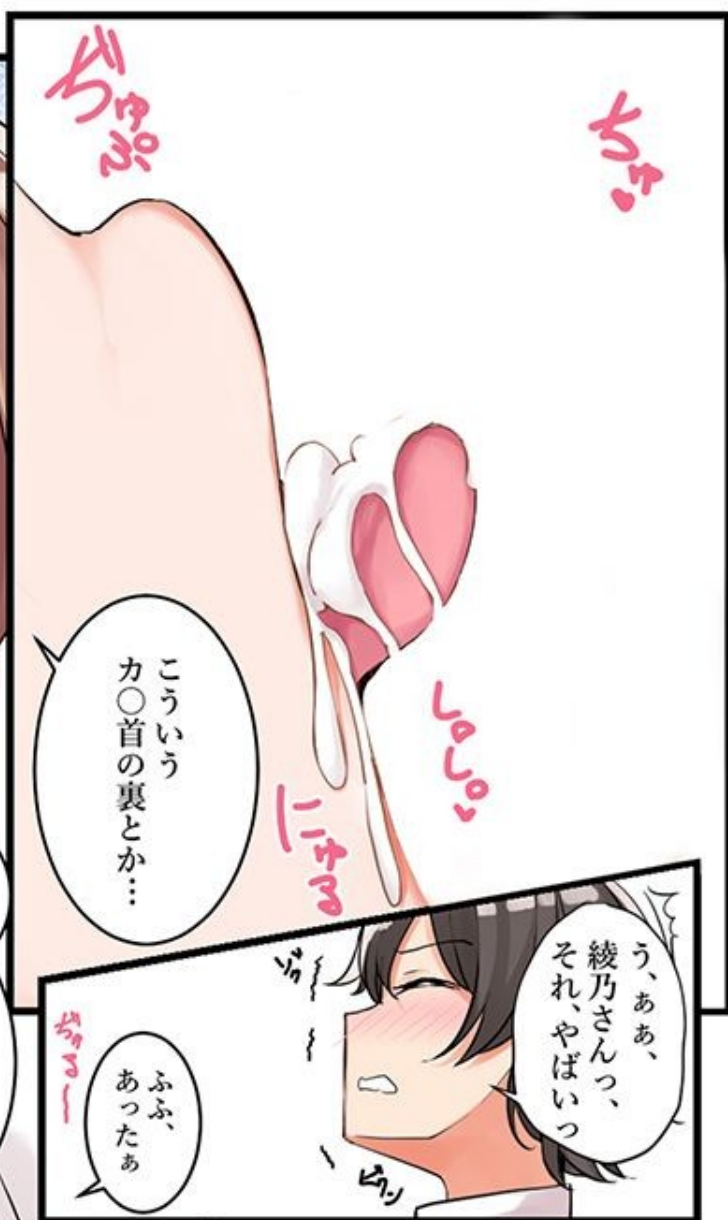


ね、ねえ…  
綺麗に…して。  
だめかなあ？

いいよ。  
義くんのおち○ちん、  
お姉ちゃん達が  
綺麗綺麗にしてあげる♡



んー？  
カ○首はむはむ  
されるの  
そんなにやばい？



こういう  
カ○首の裏とか…

ふふ、  
あったあ

う、ああ、  
綾乃さんっ、  
それ、やばいっ

はああつ、  
ううっ腰……  
浮いちゃうって

義くんのおち○ち○  
まだびんびんだねー

お掃除フ○ラ  
されてもっかい  
出ちゃうかなー？

凜奈あ、  
次の授業  
なんだっけ？

ん？  
えーっと、……  
数学だったはず

うえ……  
マジ？

数学かあ……  
嫌だな……  
バックレ  
ちやおうかな。





ああ——義くん？  
またお掃除しなおし  
じゃーん。

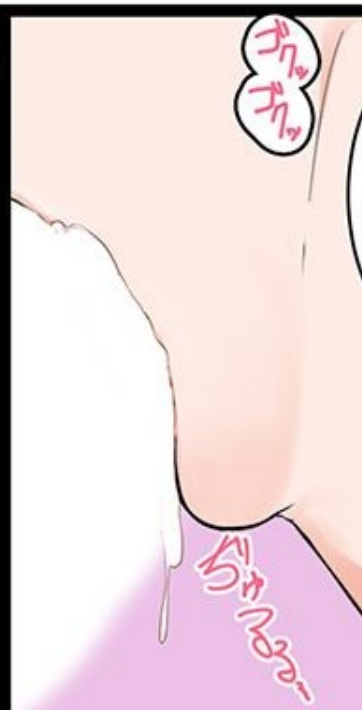
いいのいいの、  
凛奈とこの綾乃さんに  
任せなさい。  
また綺麗にして  
あげるって。

はあ、  
はあ。  
ご、ごめん、  
なさい……っ



ギョッ……  
コーン……

にぎや  
ぢやが  
おやが



ガッ  
ガッ

ちゅるる



そうそう、  
義くんは気にせず  
何度でも出して  
いいんだよ。

ヒキ  
ヒキ

放課後(体育準備室)

抜かないと帰れないー  
なんてえ、  
義明も可愛いこと  
言ってくれるよね？

まだ着替えて  
ないけど  
たまには新鮮で  
いいかもー

んふふ、

義くんのそういう  
おねだり。  
お姉ちゃん好きだなー。





凛奈の料理は  
美味しい  
からなあー

何杯だって  
いけちゃうって

それは嬉しいけど、  
綾乃、あまり  
食べ過ぎると…

あああーもう、  
そういうの  
言わないでよっ！  
気にしないように  
してたのにつ

義くんっ  
か、かわいい

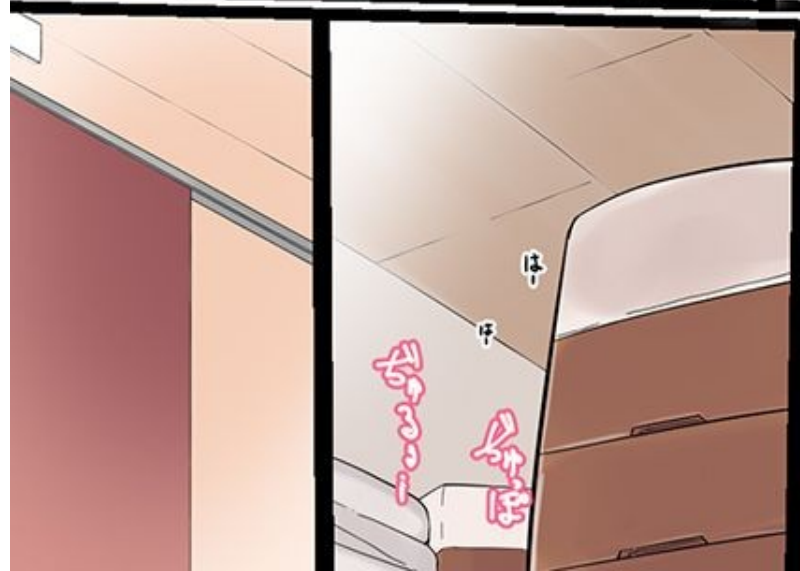
嬉しいこと言って  
くれたお礼にほらっ、  
激しくしちゃう！

いっっちゃえ、  
いっっちゃえ！

はあ、  
ぼくは、うつ、ああああ、  
二人のおっぱい…  
好きだよ？

ああ、あ、あ、  
で…るうあっ！

はあ、



夕飯後(風呂場)

いやー  
うまかったなあ、  
唐揚げ!

味付けもいいけど、  
揚げたてで  
さっくさくで!

あはは、  
それほど  
でもないよー。

普通の唐揚げ  
なんだからー

その普通の美味しい  
唐揚げを作るのが  
大変なんだって!

綾乃はお料理  
苦手だもんね?

仕方  
ないよー

くうう、  
あたしも  
上手くなり  
たいなあ…

んっ、

あ、綾乃さん、  
お姉ちゃん…  
もう少し、早くっ

おや、  
速い攻めの  
方が義明は  
お好みかあ?

あうああっ!!  
ぐっあっ

んふふ、じゃあ  
こういうのは  
どうかなあ?

ぎゅってしながら  
しごいたらあ、  
きもちいい。



いいっ！  
すぐ、  
いっちゃ、  
でちゃ…  
ううっ！

義くん気持ち  
よさそう。  
よし  
お姉ちゃんもっ

隠し味？あ…  
しょうがとか、  
人によつては  
砂糖とか色々  
入れるかな。

さっきの話の  
続きだけど、  
凛奈、唐揚げって  
隠し味いれるの？



今度作るときに  
その隠し味を  
入れたら、美味しく  
なるんじゃないか  
って思ってたねえ



でもなんで？



凛奈あ、  
今度一から  
教えてよお：

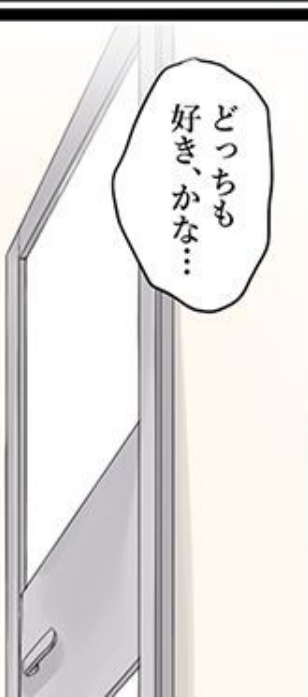
わかった、  
教えてあげる。  
一緒に美味しいの  
作ろっ。

やったあ。  
持つべきものは  
親友だねっ

あ、出たねえ。  
ねえ、義明？

凛奈とあたしどっちが  
気持ち良かったあ？

うっ、もう、  
出るううっ！！



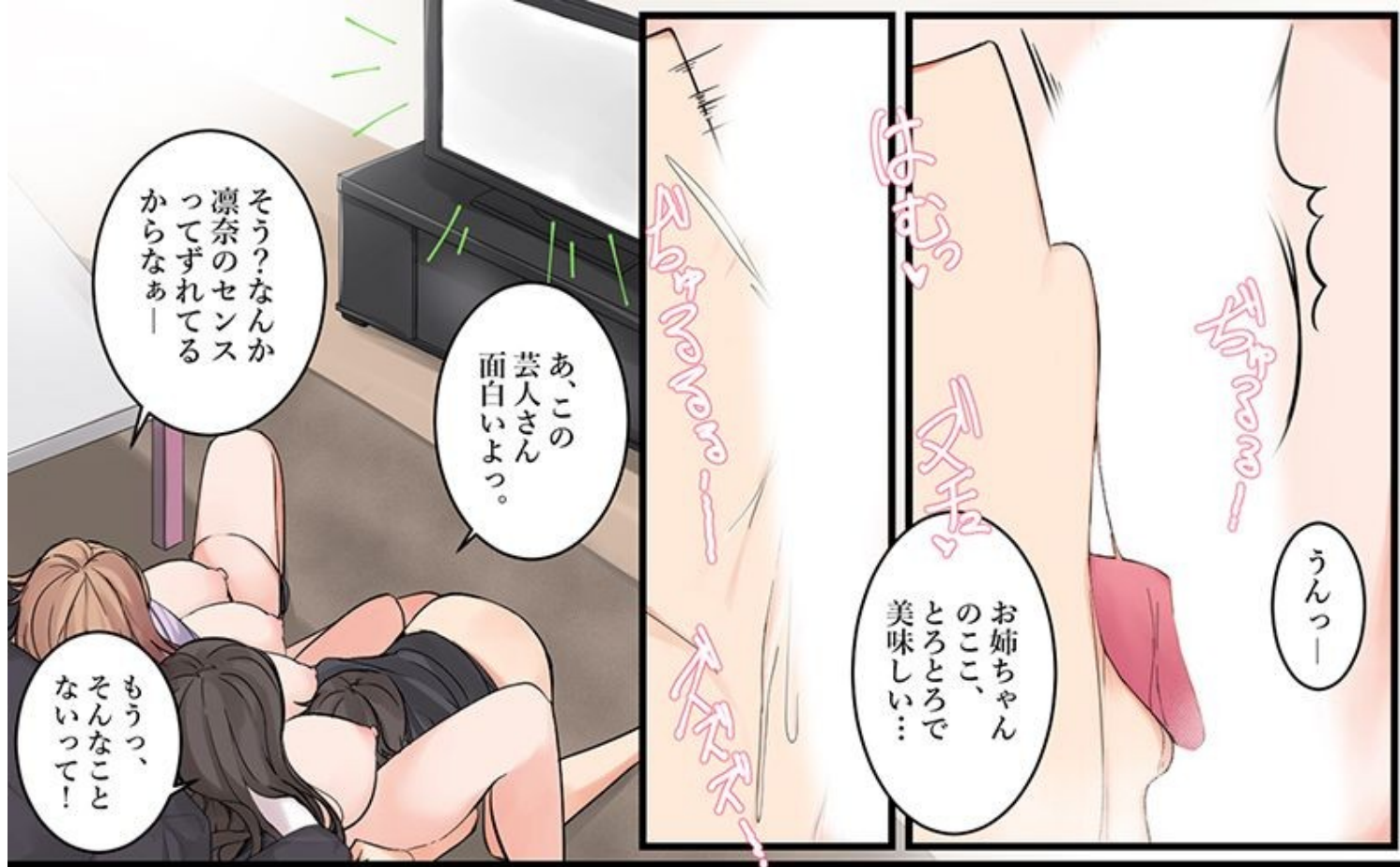
リビングー

義明ー

テレビ観てるけど  
好きにして  
いいからねえ。

義くん、  
どうぞー





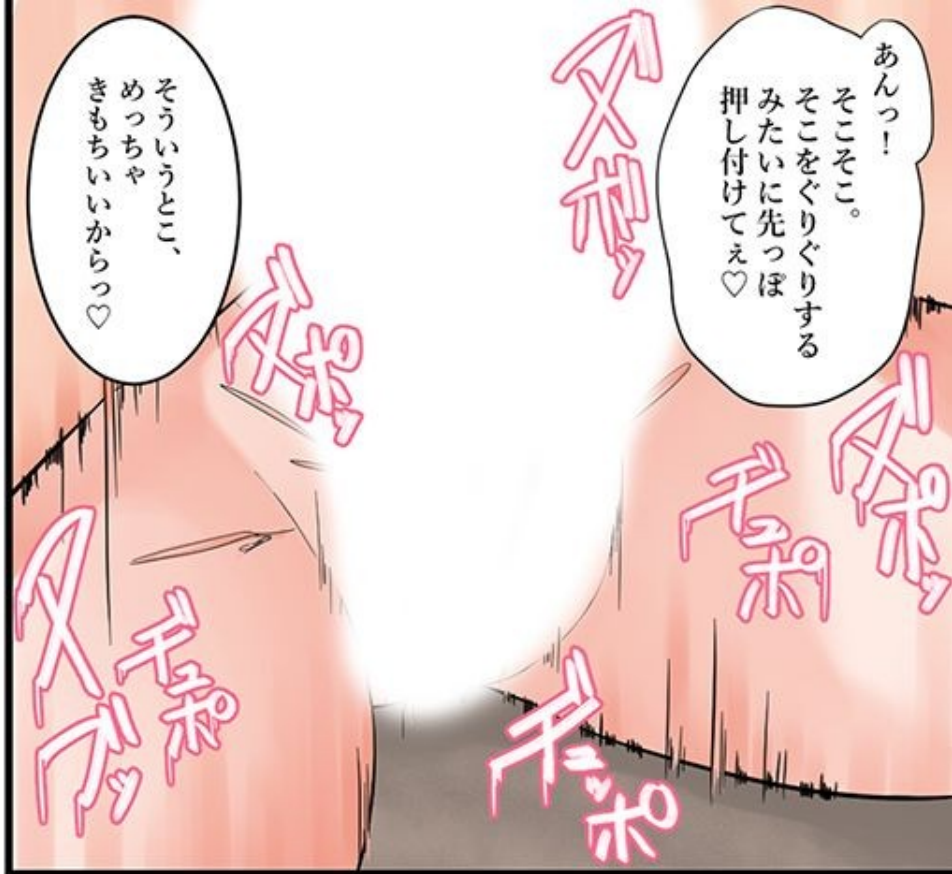




この漫画もう  
発売してたんだ。

あれ…

気が付かなかった…



あんっ！  
そこそこ。  
そこをぐりぐりする  
みたいに先っぽ  
押し付けてえ♡

そういうとこ、  
めっちゃ  
きもちいいからっ♡



まだダメだよ。  
もう少し我慢してっ、  
そうすればもっと  
気持ちいいから♡

お、お姉ちゃんっ。  
きゅうって締めて、  
くるとっ…



義明いーもう  
出ちゃうの？



凛奈あ  
それって  
なんて漫画？

あーうん、  
タイトルが…

すぐ  
いっちゃ…！



アホ

チホ

アホ

チホ

アホ





義くん？  
もう限界？

我慢しすぎて…  
おかしくなりそうっ  
ううっ…

お姉ちゃんの  
中につ…  
出したいっ!!



義くんの好きなだけ  
おま○この奥に  
びゅーってして♡

いいよっ♡

お姉ちゃんっ…  
出して…いい？



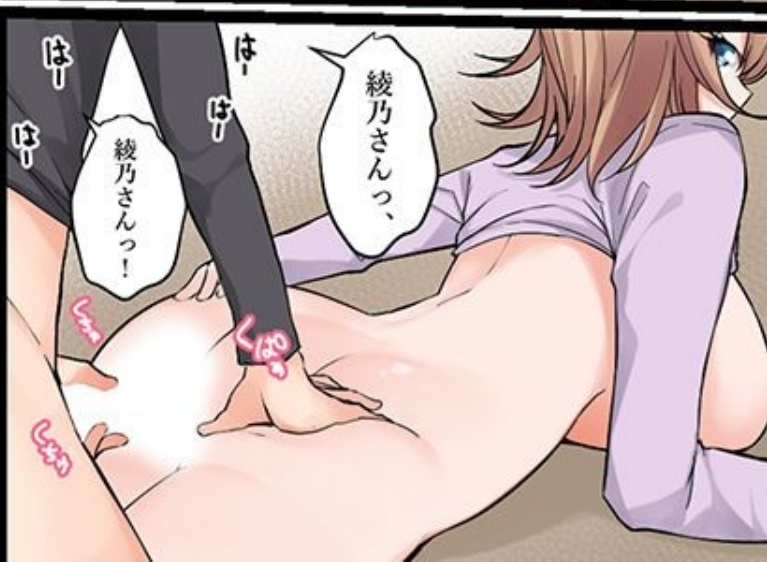
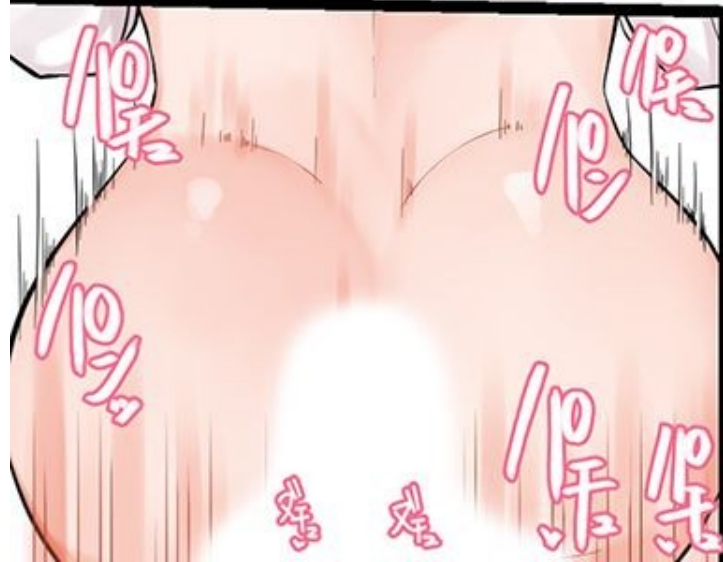
イクよっ…  
お姉ちゃんっ



おいでえ、  
義明い？

よし、次は綾乃だよね。  
義くんセツ〇ス練習の  
おかげでどんどん  
上手くなってるよ。  
よかったね。

うんっ、  
お姉ちゃん達の  
おかげだよ。  
ありがとう。



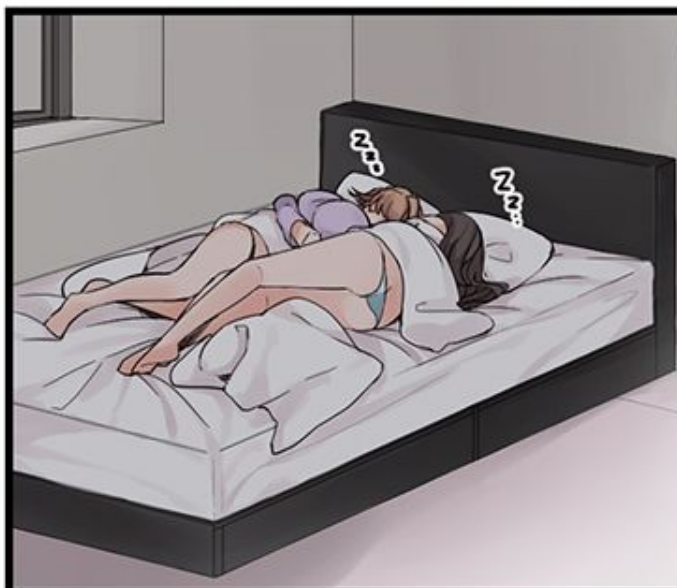
綾乃さんっ、

綾乃さんっ！













したくなっ  
ちやったん  
でしょ...?

お姉ちゃんっ!!

キッ

はあ

はあ

ビクビク

中でまた...  
大きくなった

ズボッ  
ズボッ  
ズボッ

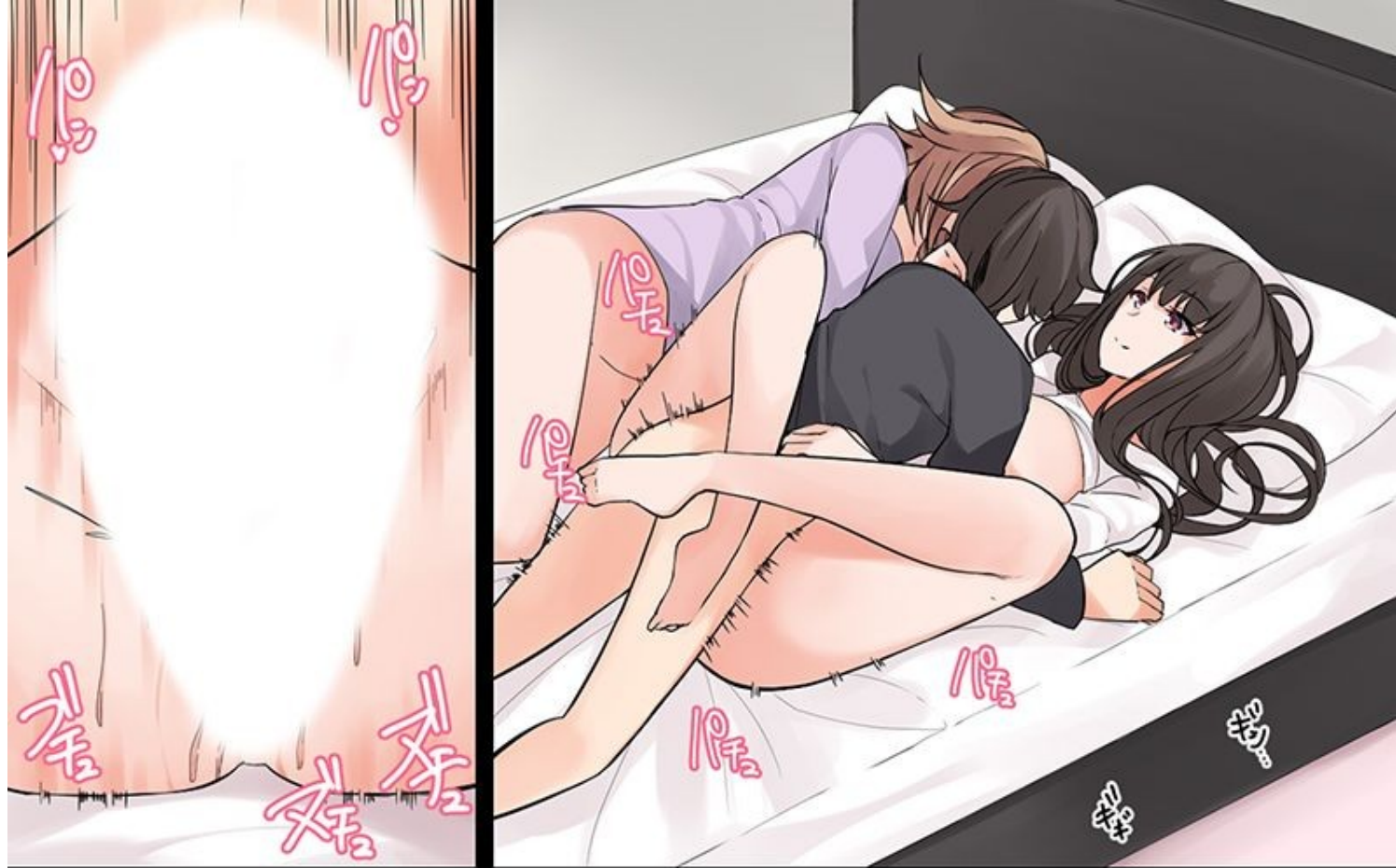
お姉ちゃんの  
おま〇こ...  
好きにして  
いいよ...♡

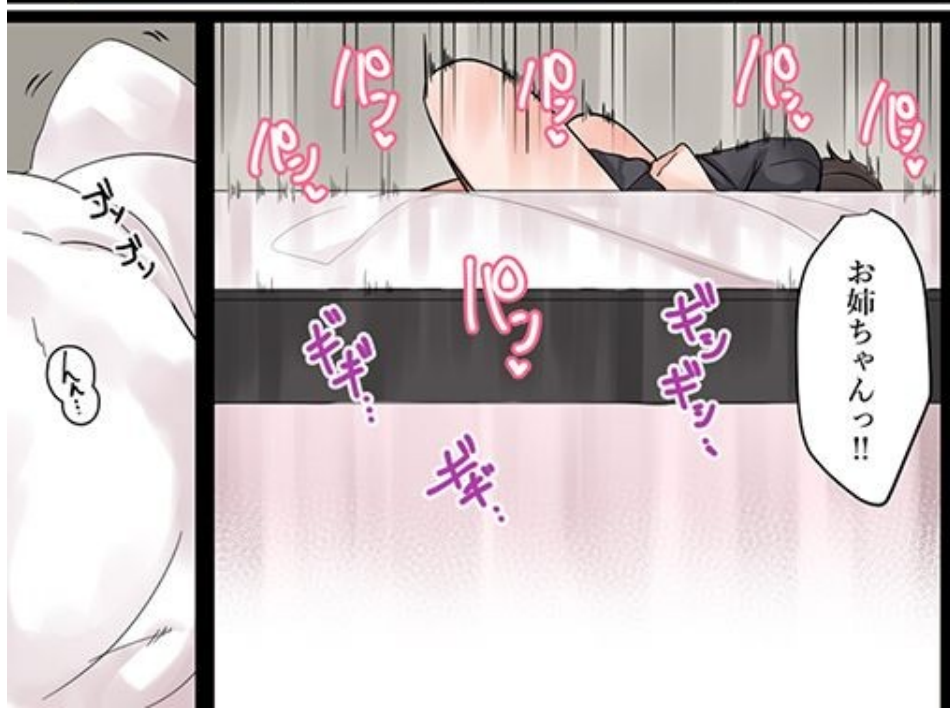
ズボッ  
ズボッ  
ズボッ

ズボッ  
ズボッ

ズボッ  
ズボッ

ズボッ  
ズボッ







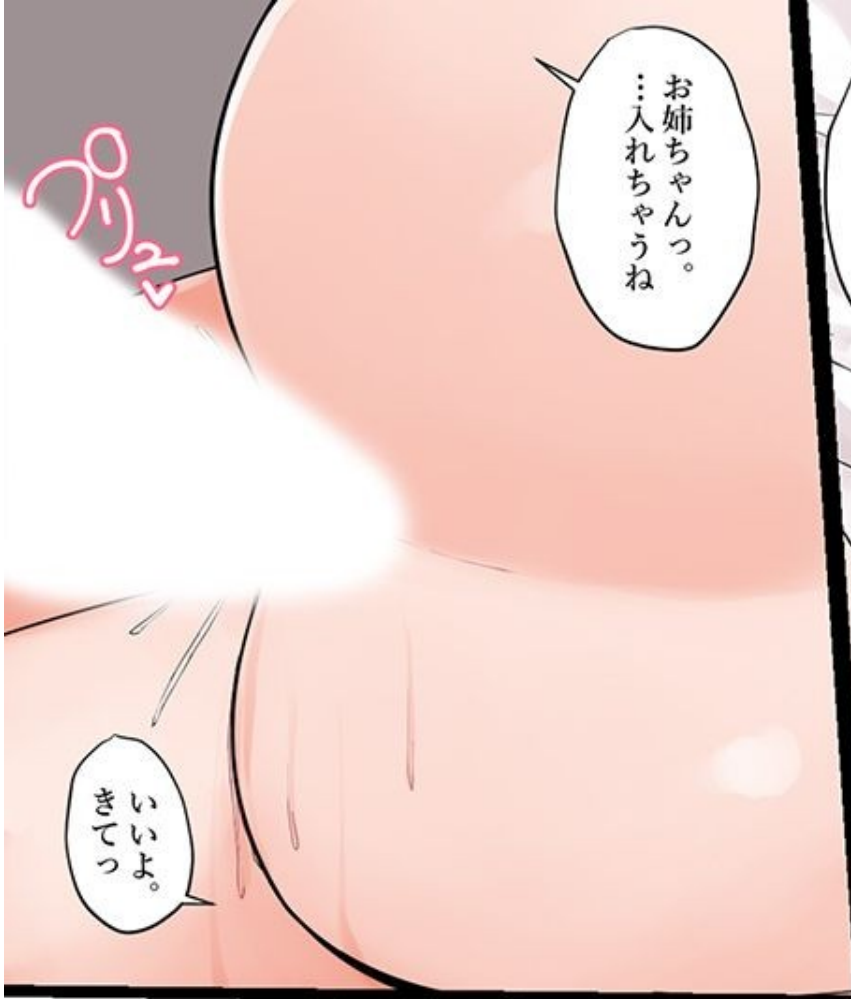






次っ。  
お姉ちゃんに  
もう一回：  
入れて欲しいな♡

お姉ちゃんっ。  
…入れちゃうね



いいよ。  
きんきん



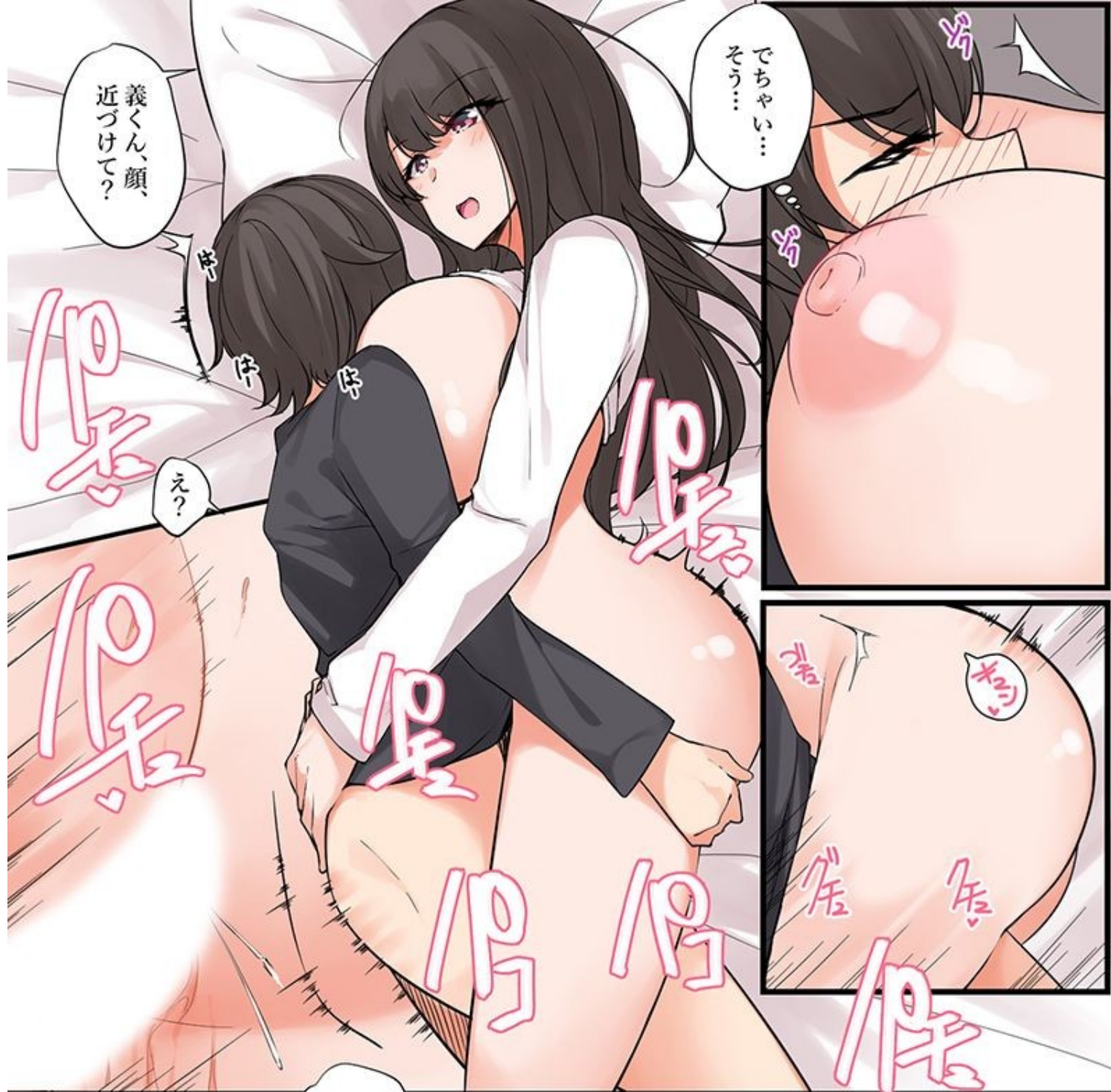
ん？  
なあに？  
義くんっ



お姉ちゃん！  
はぁ

はぁ  
お姉ちゃんっ…  
お姉ちゃんっ！  
はぁ





義くん、顔近づけて？

でちゃんい...  
そう...

え？



お姉ちゃんのおま○こに出てるよお♡

いいからあ

っ精液  
出てきたっ♡

っ...そんなこと  
されたら射精  
止まらないよっ!!



…よくできました、  
義くん。  
明日からも  
頑張ろうねえ…



私の体を好きに  
使っていいのは  
義くんだけだよ。



うん。  
お姉ちゃん、  
綾乃さん、



全部、義くんの  
したい事、  
私たちが受け止めて  
あげるからね。



大好きだよっ。